

調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事

図 面 リ ス ト			
E-00	表紙・図面リスト	E-16	幹線・動力設備 屋上階配線図
E-01	電気設備特記仕様書（1）	E-17	照明器具参考姿図
E-02	電気設備特記仕様書（2）	E-18	電灯設備（照明）1階配線図
E-03	案内図・配置図	E-19	電灯設備（非常照明・誘導灯）1階配線図
E-04	工事区分表	E-20	電灯設備（コンセント）1階配線図
E-05	構内配線路図	E-21	弱電設備（電話・情報）1階配線図
E-06	引込開閉器・動力盤図	E-22	弱電設備（インターホン・時計）1階配線図
E-07	電灯分電盤表	E-23	弱電機器参考姿図
E-08	太陽光発電設備 特記仕様書	E-24	拡声設備 系統図・姿図
E-09	太陽光発電設備 機器姿図	E-25	拡声設備 1階配線図
E-10	太陽光発電設備 システム系統図	E-26	防犯カメラ設備 系統図・姿図
E-11	太陽光設備 1階配線図	E-27	防犯カメラ設備 1階配線図
E-12	太陽光設備 屋上階配線図	E-28	火災報知設備 1階配線図
E-13	幹線・電話・情報設備 系統図		
E-14	幹線・弱電設備 ピット配線図		
E-15	幹線・電灯設備（換気電源）1階配線図		

調布市総務部営繕課設計図承認日 令和7年6月5日

特記仕様書 特記仕様書では、「○」は該当 「・」は非該当を示す。 第1編 共通事項 第1章 工事概要 1.1 工事件名 調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事 1.2 工事場所 調布市上石原3丁目1番地24、2番地40 1.3 建物概要 R C造 地上1階 延べ面積 411.57㎡ 1.4 工事概要 引込開閉器盤、分電盤、電灯・コンセント設備、弱電設備の改修を行う。 1.5 週休2日制工事の適用については以下による。 ○ 本工事は、現場閉所により実施する「週休2日制工事」である。週休2日を前提に労務費を補正し、予定価格を算出しているため、週休2日が達成できなかった場合は労務費補正分を減額変更する。詳細は東京都「財務局「週休2日促進工事」実施要領」及び「調布市週休2日制工事実施要領（以下、「調布市要領」）」を参照すること。ただし、「調布市要領」における「経費」は「労務費」に読み替えるものとする。 なお、交代制を行う場合は、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。また、実施方式は途中で変更することはできない。この場合は、東京都「財務局「週休2日交替制工事」実施要領」及び「調布市要領」を参照すること。 なお、「調布市要領」は、調布市ホームページから、東京都財務局の各要領は、東京都財務局建築保全ホームページからそれぞれ入手できる。 ・ 本工事は、現場閉所により実施する「週休2日制工事」の対象ではない。 第2章 一般事項 調布市では、「ISO14001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築・運営し、調布市の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。 本取組には、受注者の協力が不可欠であることから、受注者は、工事関係者の業務管理や施工管理などに当たり、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。 2.1 適用範囲 (1) 本特記仕様書では、「令和5年版 東京都電気設備工事標準仕様書」（以下「標準仕様書」という。）に定めのない事項又はこれにより難い事項を定めている。本特記仕様書に記載されていない事項については、標準仕様書のとおり施工する。 (2) 本工事は、設計図書に従い施工することとするが、設計図書に明示されていない事項であっても工事の性質上当然必要なものについては監督員の指示に従い施工する。 (3) 本特記仕様書の各項目における○については、本工事において適用させるものであることを示す。
--

2.2 特許権等の調査について

本工事に使用する機材及び施工方法に関する特許権等については、その有無を事前に十分調査する。

2.3 契約不適合に関する調査への協力及び立会い合調査（工事請負契約書第41条第1項の契約不適合及び不具合を確認するための調査をいう。）を行うので、発注者が求めた時には、受注者はその調査に協力及び立ち会うものとする。詳細は、発注者の指示による。

イ 対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の環境により、使用機器を用いることが困難な工種については、この限りではない。

ウ 使用機器の事例として、「デジタル工事写真の黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参考にする。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

「デジタル工事写真の黒板情報電子化対応ソフトウェア」については、JACICホームページを参照する。

エ 本工事における黒板情報の電子的記入の取扱いは、「財務局工事記録写真撮影要領」（東京都財務局）によるが、「第3章 写真の整理と保存1」で規定されている写真編集には該当しない。

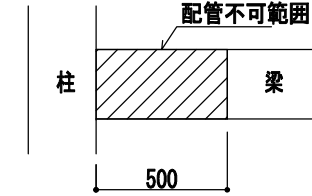
- 第3節 工事現場管理
- 1.3.2 施工条件（標準仕様書1.1.3.4）
- 1.3.3 令和7年10月の土曜日のいずれかで、住民説明会を開催予定であるため可能な限り同席すること
- 1.3.4 石綿含有建材等の取扱い（標準仕様書11.1.3.2）
- 石綿含有建材の事前調査及び撤去等の取扱いについては、標準仕様書「11.1.3.2 石綿含有建材の取扱い」及び「東京都建築工事標準仕様書 第29章」の当該事項による。
- なお、新築、改築、増築等の場合でも既存構造物に影響を与える場合は、同様の調査を行う。
- 工事を進めるうえで、現地の状況により契約図書に定める範囲外の工事を行う場合には、追加の事前調査を行う。
- また、石綿含有ガasket、パッキン等の石綿含有材料の事前調査及び撤去等の取扱いについては、「石綿障害予防規則」、「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」等の石綿に関する関係法令を遵守し、適切に処理する。
- 工事場所や規模に応じて、都、区、市及び労働基準監督署等への確認を事前に行う。
- (1) 事前調査の結果について、法令に基づき、報告対象となる場合は、石綿の使用の有無に関わらず、原則として「石綿事前調査結果報告システム」により、労働基準監督署及び区役所、市役所又は多摩環境事務所等に報告する。また、報告した旨を示す資料（システム登録時の確認メール等）を監督員に提示すること。
- なお、石綿含有吹付け材の除去等を行う場合の官公署への届出とは別であることに留意すること。
- （参考）
- 【報告対象となる工事】
- ① 解体部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事
 - ② 請負金額が税込100万円以上の建築物の改修工事
 - ③ 請負金額が税込100万円以上の特定の工作物の解体または改修工事
- ※いずれかに該当する場合は、石綿の使用の有無に関わらず報告が必要。
- ※事前調査結果の報告は原則として、「石綿事前調査結果報告システム」に登録し、一括で行うこととなっている。
- 詳細は、厚生労働省HP「石綿総合情報ポータルサイト」、東京都環境局HP「東京都アスベスト情報サイト」等を参照
- (2) 事前調査の結果について、法令に基づき、定められた大きさの掲示板を公衆及び作業に従事する労働者が見やすい箇所に掲示する。

- 第4節 機器及び材料
- 1.4.1 環境への配慮（標準仕様書1.1.4.1）
- (1) 「東京都環境物品等調達方針（公共工事）」等に定める特別品目、特定調達品目及び調達推進品目（以下、「環境物品等」という。）の調達等は、原則として、次による。
- 東京都環境物品等調達方針（公共工事）」等については、東京都都市整備局ホームページを参照する。
- ア 本工事で指定する環境物品等は、次による。
- (7) 特別品目
- 環境配慮形（EM）電線・ケーブル
 - LEDを光源とする照明器具
 - エコセメントを用いたコンクリート二次製品
- (1) 特定調達品目
- なし
- (2) 化学物質を放散させる建築材料等
- ア 本工事に使用する建築材料等については、東京たまエコセメント製品に規定する所要の品質及び性能を有するとともに、次の(7)から(1)までを満たすものとする。
- (7) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボードその他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料及び仕上塗材は、ホルムアルデヒド放散量についてはイの規制対象外とし、アセトアルデヒド及びスチレンについては発散しないか、又は発散が極めて少ない材料を使用する。
- (1) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
- (7) 接着材に含まれる可塑剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含まない難揮発性のものとする。
- (1) 家具、書架、実験台その他の什器等は、ホルムアルデヒド放散量についてはイの規制対象外とし、アセトアルデヒド及びスチレンについては発散しないか、又は発散が極めて少ない材料を使用する。
- イ 設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」は、次による。
- 規制対象外
- (7) JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
- (1) 建築基準法施行令（昭和25年政令第338号）第20条の7第4項に規定する国土交通大臣認定品
- (7) 次の表示のあるJAS規格品
- a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用
 - b 接着剤等不使用
 - c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用
 - d ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
 - e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用
 - f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用
- (3) コンクリート二次製品については「東京たま」エコセメント製品を用いること。

- (4) CD管・PF管の打込みについて
- 1.スラブ内配管について
- スラブ内配管の間隔は十分あける。最低30mm以上あけることを原則とする。
- 鉄筋に添わせた配管は行わない。
- 配管と並行する鉄筋とは1.5d以上はなすこと。（d：鉄筋径）
- キャンテスラブ内への配管は、スラブ根元及び先端部から400mm以上離す。（本数は5本程度までとする。）
- スラブ内配管の重ねは2本以下とする。
- 梁に平行となる埋設配管は梁面から可能な限り500mm以上の間隔をあける。
- 配管同士の交差は、鉄筋交差部では行わない。
- 2.柱への配管について
- 柱内の配管は原則として認めない。
- やむを得ず、柱への自動火災報知機等の設置は、柱をフカシ設置することとし、柱内に埋め込まない。
- 避雷設備の引下げ導線に主筋を用いてはならない。別途鉄筋を配筋すること。

- 3.壁への配管について
- 耐力壁内への設備機器、配管は、原則として認めない。
- やむを得ず、設備機器等を設置する場合は、開口及び欠損としての検討を行い設置する。
- 非耐震壁内への配管は以下による。
- ・横渡り配管は行わない。
 - ・交差配管は可能な限り避けること。
 - ・耐震スリットを貫通させない。
 - ・縦筋に沿わせない。
 - ・配管相互のあき及びかぶりは30mm以上。（アウトレット廻りは除く）

- 4.梁への配管について
- 梁への軸方向配管、鉛直方向貫通は行わない。
- 柱面より500mm以内の範囲への配管は可能な限り避けること。
- 梁への配管は梁主筋の内側とし、かぶり部には配管しない。（下図参照）



- 第5節 施工
- 1.5.2 排出ガス対策型建設機械（標準仕様書1.1.5.6）
- 次の建設機械には、排出ガス対策型のものを用いる。
- バックホウ
 - ・発動発電機（可搬式・溶接兼用機を含む。）
- 1.5.3 低騒音・低振動型建設機械（標準仕様書1.1.5.7）
- (1) 次の建設機械には、低騒音型のものを用いる。
- バックホウ
 - ・発動発電機
- 1.5.4 化学物質の濃度測定（標準仕様書1.1.5.8）
- 化学物質の濃度測定は、次による。
- 測定は行わない。

- 第6節 しゅん功图等
- 1.6.1 完了時の提出図書（標準仕様書1.1.7.1）
- (1) しゅん功図は、作成する。（「1.6.2 しゅん功図」による。）
- (2) しゅん功写真の作成は、次による。
- 作成しない。
- (3) 保全に関する資料の作成は、次による。
- 作成しない。
- 1.6.2 しゅん功図（標準仕様書1.1.7.2）
- しゅん功図の種類、内容及び提出部数は、次による。
- (2) 様式
- しゅん功図の原図の様式は、設計図書に準じた寸法、縮尺、文字、図示記号等を用い、CADで作成したものとする。（製作図をしゅん功図として提出する場合は、その原図を省略することができる。）
- (3) 提出部数
- ア 電子データ版（CD-R等） 1 部

計画概要	
■敷地概要	
地名・地番	調布市上石原3丁目1番地24、2番地40
用途地域	第一種低層住居専用地域（建蔽率：40％・容積率：80％・絶対高さ：10m）
防火地域	防火指定無し・法第22条第1項の区域、下水道放流地域（合流式）
その他の地域地区	第一種高度地区
敷地面積	1,072.87 ㎡
前面道路	42条1項5号道路（指定年月日:令和7年2月12日、指定番号:6調都建道第5号、幅員:4.00m、延長距離:33.25m、市道C15号線（幅員7.50m）に接続） 接道長さ：4.00m
許容建築面積	40％ → 1,072.87×40％＝429.148 ㎡
許容容積対象面積	80％ → 1,072.87×80％＝858.296 ㎡（4.00×4/10＝160％）
日影規制	軒高＞7m：3時間（5m）、2時間（10m）、測定水平面1.5m
道路斜線等	道路斜線：勾配1.25（適用距離20m）、北側斜線：5m+勾配1.25、絶対高さ：10m
備 考	バリアフリー法
	省エネ法の適合判定
	緑化：東京都自然保護条例（敷地面積≥250㎡）（接道緑化について要協議）
	調布市 ほっとするふるさとをはぐくむ街づくり条例（緑化計画）（対象外）
	調布市 雨水浸透施設設置基準
	調布市 下水道の審査基準（排水設備計画承認申請書）（対象外）
	調布市 一般廃棄物の保管場所に関する要綱（小規模事業用建築物（100㎡以上））
■建物概要	
建築名称	調布市立図書館宮の下分館
主要用途	図書館（08140）（ 防火対象物：（8）図書館 ）
建築面積・建蔽率	428.46㎡ [39.94%]
延床面積	411.57㎡
容積対象床面積・容積率	408.29㎡ [38.06%]
構造・規模	ＲＣ造・地上1階建
建物高（最高高さ／軒高）	7.40 m ／ 5.10 m
道路境界線	X1屋根までの距離：34.64m＞20.00m・・・適用外
北側斜線	X1屋根までの距離：1.27m×0.6+5.00m＝5.762m＞パラペット天端＝4.950m・・・○Ｋ
備 考	太陽光発電設備：9.8kw
■工事名称	
工事名称	調布市立図書館宮の下分館改築工事

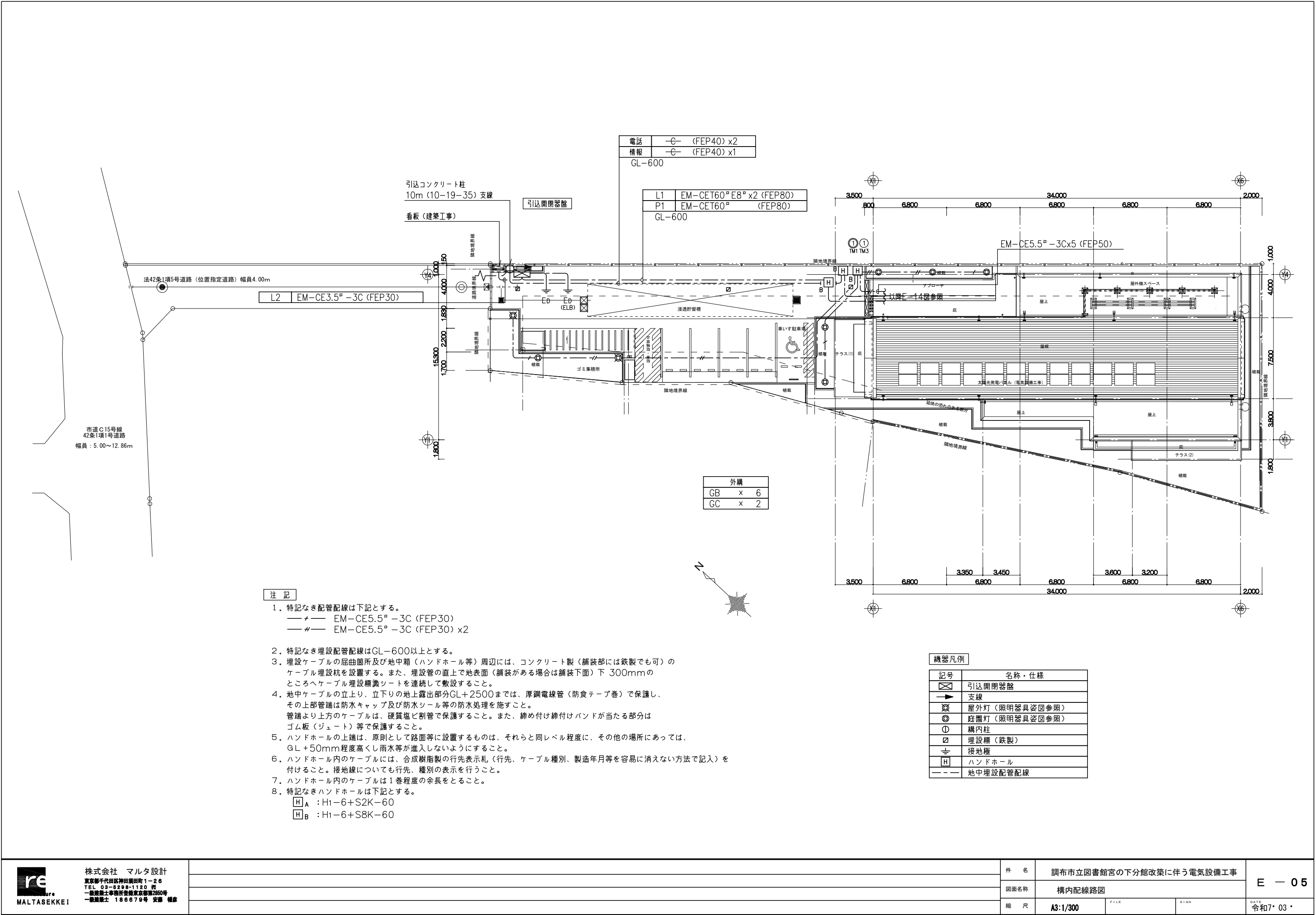
■延床面積	申請建物① 図書館			申請建物② 自転車置場			合 計		
	容積対象	容積対象外	計	容積対象	容積対象外	計	容積対象	容積対象外	計
1 階	408. 29㎡	0. 00㎡	408. 29㎡	0. 00㎡	3. 28㎡	3. 28㎡	408. 29㎡	3. 28㎡	411. 57㎡
合計	408. 29㎡	0. 00㎡	408. 29㎡	0. 00㎡	3. 28㎡	3. 28㎡	408. 29㎡	3. 28㎡	411. 57㎡
	3. 28㎡＜延べ床面積×1/5＝411. 57×1/5＝82. 31㎡								
	容積率						408. 29÷1072. 87＝38. 06%＜80%		
■建築面積	425. 18㎡			3. 28㎡			428. 46㎡		
	建蔽率						428. 46÷1072. 87＝39. 94%＜40%		

A1:1/3000
A3:1/6000

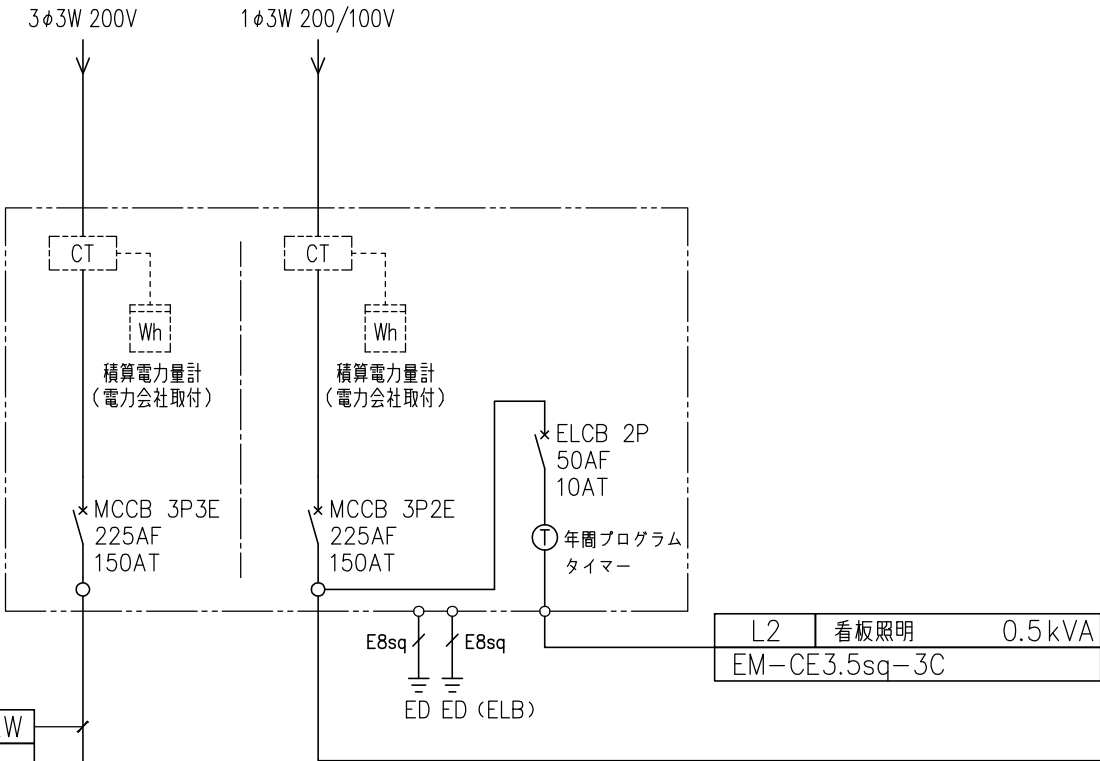
案内図

地名地番：調布市上石原3丁目1番地24、2番地40

[illegible]



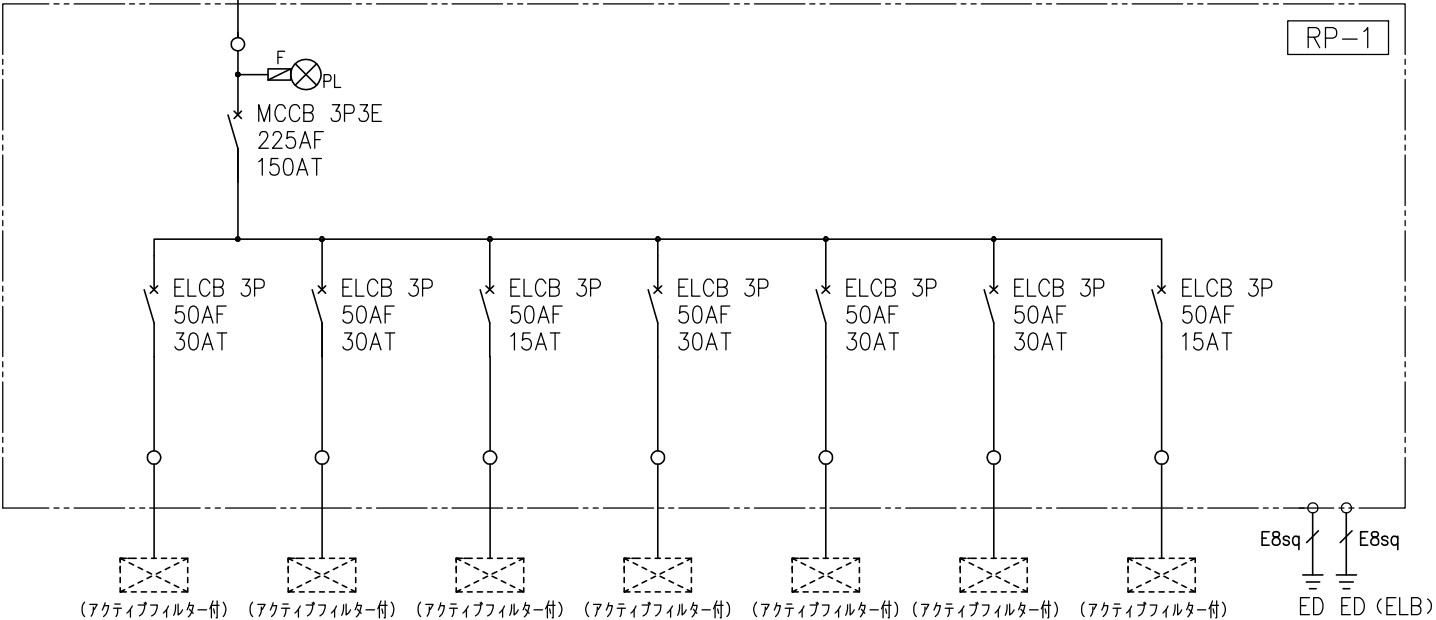
分電盤名称		引込開閉器盤	
キャビネット形式		屋外自立型 標準色	
電気方式	種 別	AC	AC
	幹線番号	P1	L1
	相 線	3φ3W	1φ3W
	電 圧	200V	200/100V
負荷容量		20.33 kW	24.5 kVA
主幹器具	定格電流	225 A	225 A
	定格遮断電流	150 A	150 A
備 考	引込柱横に設置 参考寸法：800Wx400Dx1800H		



L1	設備容量	30.5 kVA
	想定契約容量	24.5 kVA
EM-CET 60sq		

電灯分電盤 L-1へ

分電盤名称		動力分電盤
キャビネット形式		屋外自立型 標準色
電気方式	種 別	AC
	幹線番号	P1
	相 線	3φ3W
	電 圧	200V
負荷容量		20.33 kW
主幹器具	定格電流	225A
	定格遮断電流	150A
備 考	参考寸法： 600Wx300Dx1500H	



負荷名称		空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機	空調室外機
負荷記号		ACP-1	ACP-1	ACP-2	ACP-3	ACP-3	ACP-4
負荷容量 (kW)		3.44	3.44	1.7	3.42	3.42	3.88
単位装置	始動方式	-	-	-	-	-	-
	操作制御方式	-	-	-	-	-	-
	操作制御スイッチ	-	-	-	-	-	-
連 動		-	-	-	-	-	-
インターロック		-	-	-	-	-	-
備 考		電源送り	電源送り	電源送り	電源送り	電源送り	電源送り

注記

1. 二次側配線サイズはE-15図参照。



株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 内
一般建築士事務所登録東京都第2850号
一般建築士 186679号 安藤 暢彦

件 名 調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事

図面名称 引込開閉器・動力盤図

縮 尺 A3:N/S

FILE

SIGN

E - 06

DATE 令和7・03・

回路番号及び電源種別	盤名称・結線	分岐回路		負荷名称	容量 (VA)	備考	盤名称・結線	分岐回路		負荷名称	容量 (VA)	備考	盤名称・結線	分岐回路		負荷名称	容量 (VA)	備考
		開閉器容量	結線記号					開閉器容量	結線記号					開閉器容量	結線記号			
回路記号 ① ~ :電灯 1φ200V R = リモコン制御回路 ① ~ :電灯 1φ100V M = マグネット制御回路 ① ~ :コンセント1φ200V ① ~ :コンセント 1φ100V 回路番号 AC電源 = 1~	L=1 (壁埋込型) AC1φ3W 200V/100V ELCB3P 225AF/150AT L: 8311VA C: 19456VA F: 2782VA 合計 30.549kVA 契約電力算出 最初の6kVA×95% 次の14kVA×85% 次の30kVA×75% 上記により 6×0.95+8×0.85 +16×0.75 =24.5kVA 太陽光自立運転 1φ2W100V																	
分岐回路開閉器容量																		
M 22 MCCB2P2E 50AF/ 20AT	M315 MCCB3P 225AF/150AT																	
M 23 MCCB2P 50AF/ 30AT	M310 MCCB3P 100AF/100AT																	
M 25 MCCB2P 50AF/ 50AT	E 13 ELCB2P1E 50AF/ 30AT																	
E 27 ELCB2P 100AF/ 75AT	E 22 ELCB2P2E 50AF/ 20AT																	
M210 MCCB2P 100AF/100AT	E 23 ELCB2P 50AF/ 30AT																	
M 32 MCCB3P 50AF/ 20AT	E 25 ELCB2P 50AF/ 50AT																	
M 35 MCCB3P 50AF/ 50AT	E 32 ELCB3P 50AF/ 20AT																	
M 37 MCCB3P 100AF/ 75AT	E 33 ELCB3P 50AF/ 30AT																	
M 33 MCCB3P 50AF/ 30AT	E 34 ELCB3P 50AF/ 40AT																	
M310 MCCB3P 100AF/100AT	E 35 ELCB3P 50AF/ 50AT																	
M312 MCCB3P 225AF/125AT	E 36 ELCB3P 100AF/ 60AT																	
M215 MCCB3P 225AF/150AT	E 37 ELCB3P 100AF/ 75AT																	
E210 ELCB3P 100AF/100AT	E310 ELCB3P 100AF/100AT																	
E215 ELCB3P 225AF/150AT	E312 ELCB3P 225AF/125AT																	
M320 MCCB3P 225AF/200AT	E315 ELCB3P 225AF/175AT																	
M325 MCCB3P 225AF/225AT	E320 ELCB3P 225AF/200AT																	
分岐回路結線記号																		
1. 一般回路	4. リモコントランス+伝送ユニット	7. リモコンリレー+調光制御																
2. タイマー+AS 併用回路	5. タイマー+外部操作回路	8. リモコンリレー+タイマー点滅																
3. リモコンリレー	6. マグネットスイッチ																	
注記																		
1. 一般分電盤はJIS C8480による。 2. 配線用遮断器の遮断容量は次による。 (1) 主幹配線用遮断器は負荷側端子に於て必要な遮断容量 (漏電警報付) を有すること。 (2) 分岐配線用遮断器は2.5kA以上とし、負荷側第一アウトレットボックスに於て必要な遮断容量を有すること。(主幹配線用遮断器を設置した場合とする) 3. 分岐用漏電遮断器 (ELCB) は高感度高速形 (30mmA以下、0.1秒以下) とし、雷インパルス不動作形とする。 4. 防災回路のMCCBには赤色のロックカバーを取付すること。 5. 照明制御用RT、T/U等は必要数量とすること。(ヨビスペースを2台以上設けること。) 6. 接地端子E0、E0 (ELB) を各×1設けること。 7. リモコン制御を含む信号回路用接続端子を設けること。 8. タイマー仕様 ・年間式、協約型4回路型 ・停電補償付 9. 各盤に主幹2次側及び外部回路に障害警報用遮断器E0、E0 (ELB) 各々に設けること。 10. 年間プログラムタイマー、パターングループ設定スイッチ、 11. 漏電ブレーカは高調波サージ対応品とする。 12. 外部との制御表示配線は集合端子台を設ける。 13. 電源表示灯 (LED) を盤面に取り付ける。 14. 太陽光発電設備接続取付 (太陽光設備) スペースを見込むこと。(E-09図参照)																		
		A	M22	1	自火報受信機	500	赤色ロックカバー付											
		9	M22	1	非常照明	16												
		①	E22	2x2	屋外灯	160	TM1,2											
		①	E22	2x3	段階灯、庇	160	TM3,4,5											
		②	M22	1	電灯、ファン 事務室	783	(L:700,F:83)											
		③	M22	3x2	電灯 児童閲覧室	1530	R1,2											
		④	M22	3x2	電灯 児童閲覧室	1530	R6,7											
		⑤	M22	3x7	電灯 静寂読書室	1665	R9~15											
		⑥	M22	3x2	電灯 お話し室	930	R16,18											
		⑦	E22	3x1	電灯 一般閲覧室	50	R12											
		⑧	M22	3x3	電灯 一般閲覧室	480	R3~5											
		⑨	M22	3x2	電灯 ティーンズコーナー	990	R8,12											
		⑩	M22	4x1	リモコントランス	100												
		⑪	M22	1	ヨビ													
		⑫	M22	1	ヨビ													
		51	E22	1	電気温水器	1500												
		51	M22	1	ファン	115												
		52	E22	1	除湿器	650												
		53	M22	1	全熱交換機	754												
		54	M22	1	全熱交換機	1080												
		55	M22	1	空調集中コントロール	100												
		56	M22	1	ヨビ	(1000)												
		1	M22	1	放送アンプ	1000												
		2	M22	1	トイレ呼出	100												
		3	M22	1	インターホン	100												
		4	M22	1	PBX (別途)	300												
		5	M22	1	TVブースター	100												
		6	M22	1	ITV架	500												
		7	E22	1	コンセント (ミニキッチン)	1000												
		8	M22	1	コンセント (事務室)	500												
		9	M22	1	コンセント (事務室)	500												
		10	M22	1	コンセント (カウンター)	200												
		11	M22	1	コンセント (風除室)	200												
		12	E22	1	自動ドア	1000												
		13	E22	1	屋外コンセント	300												
		14	M22	1	コンセント (閲覧室)	700												
		15	E22	1	コンセント (女子トイレ)	600												
		16	M22	1	コンセント (BDS)	400												
		17	E22	1	電力検出装置 (太陽光)	100												
		18	E22	1	コピー機コンセント	1000												
		19	E22	1	利用者wifiコンセント	500												
		20	E22	1	コンセント (男子トイレ)	600												
		21	E22	1	コンセント (A"リフト用)	600												
		22	E22	1	コンセント (A"リフト用)	1256												
		23	E22	1	冷蔵庫コンセント	800												
		24	E22	1	電子レンジコンセント	1000												
		25	E22	1	自販機コンセント	1000												
		26	M22	1	コンセント (事務室)	500												
		27	M22	1	コンセント (事務室)	500												
		28	M22	1	機械室用	500												
		29	M22	1	コンセント (予約本受取)	1000												
		30	M22	1	ヨビ													
		31	M22	1	プリンター	600												
		32	M22	1	ヨビ													
		T1	E37	1	太陽光発電 E-09図参照	(10000)	逆接続・CET22											
		S1	E22	1	自立運転コンセント	(1500)												
		S2	E22	1	自立運転コンセント	(1500)												

1. 一般事項

1. 1 適用範囲

本仕様書は、太陽光発電電気設備工事における系統連系用太陽光発電システムについて適用する。

1. 2 適用規格・法規等

本工事の設計・施工に当たっては、下記の法令・規格等に基づくものとする。

- (1) 労働基準法
- (2) 労働安全衛生法
- (3) 電気事業法
- (4) 電気設備技術基準
- (5) 電気工事士法
- (6) 消防関係法規
- (7) 電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン
- (8) 日本産業規格 (JIS)
- (9) 日本電線工業会規格 (JCS)
- (10) 日本電気工業会規格 (JEM)
- (11) 日本電気規格調査会標準規格 (JEC)
- (12) 内線規程
- (13) 系統連系規程

1. 3 保証条件

竣工後1年以内に設計もしくは製作不良、その他工事者の責任に帰すべき不都合が発生した場合は速やかにこれを無償で修理、又は、良品と交換するものとする。

2. システム概要

2. 1 設備の概要

名称	：太陽光発電設備工事
連系する電力系統	：低圧連系
発電設備の種類	：太陽電池発電所
設備容量	：太陽電池容量 9kW以上 パワーコンディショナ 5、5kW×2台

2. 2 システム構成

本システムは、太陽電池モジュール、太陽電池取付金具、パワーコンディショナ（連系保護装置含む）、計測装置及び電力検出装置等より構成する。

- 1 太陽電池は太陽からの日射を受けると直流電力を発生。
- 2 パワーコンディショナは、この直流電力を並列する商用電源の電圧、周波数、位相と同期した交流電力に変換し、対象とする負荷へ電力を供給する。
- 3 連系保護装置等により、パワーコンディショナ及び系統の異常時には連系を遮断する。
- 4 運転データ等は計測装置により収集する。

2. 3 運転方式

パワーコンディショナは、下記の通り全自動運転を行うものとする。

- 1 太陽電池の電圧を監視し、設定値に達するとパワーコンディショナを自動的に起動する。
- 2 太陽電池の電圧を監視し、設定値以下になると自動的に運転を停止する。
- 3 太陽光発電システムによる負荷への電力供給は、原則として昼間のみを対象とする。
昼間に日射不足により給電不能となる場合は自動的に運転を停止させる。
- 4 太陽電池出力監視による発電装置自動停止後の復帰は時限を採って行い、不要な高頻度のポンピングは避ける。
- 5 交流系統に事故が発生した場合やパワーコンディショナ故障時は速やかに商用系統との連系接続を解列し確実に停止する。
- 6 商用系統の事故の場合は、商用系統が復帰すれば確認時間後、自動的に再投入して運転を再開する。

2. 4 系統連系保護機能

本システムにおける連系保護機能装置は、電気設備技術基準に沿って設置するものとする。
電気設備技術基準解釈による保護継電器の種類・設置相数・検出場所を表-1に示す。

表-1

保護継電器の種類	検出場所
(1) 過電圧継電器 (OVR)	パワーコンディショナ内
(2) 不足電圧継電器 (UVR)	
(3) 周波数上昇継電器 (OFR)	
(4) 周波数低下継電器 (UFR)	
(5) 単独運転検出機能 (受動・能動)	
(6) 逆電力継電器 (RPR) *	電灯分電盤 L-1

*本継電器は、電力会社と協議の上設置

2. 5 納入機器範囲

納入機器は表-2に示す通りとする。

表-2

NO	機器名	仕 様	数 量	備 考
1、	太陽電池モジュール	単結晶シリコン太陽電池	24枚	
2、	太陽電池取付金具	ハゼ廻み金具	1式	
3、	パワーコンディショナ	5、5kW	2台	
4、	電力検出装置	屋内	1式	
5、	交流集電箱	屋外	1台	

3. 機器仕様

3. 1 太陽電池モジュール

種類	：単結晶シリコン太陽電池
容量	：410W以上
外形寸法	：図面参照
出力特性	：表-3参照

太陽電池モジュール電気出力特性表（参考値） 表-3 特性表

項 目		単 位	特 性 値
最 大 出 力	P _m	W	410.0
最大出力動作電圧	V _{p_m}	V	31.09
最大出力動作電流	I _{p_m}	A	13.20
開 放 電 圧	V _{o_c}	V	37.33
短 絡 電 流	I _{s_c}	A	14.06

条件 ⅠEC61215、MQT06に準拠
： AM1.5 全天日射基準太陽光
： 放射強度 1000W/m² モジュール温度 25℃

3. 2 太陽電池取付金具

構造	：傾斜屋根に適合する構造とする。
強度	：関係法規に基づき必要な強度を有するものとする。

3. 3 パワーコンディショナ

種類	： 系統連系パワーコンディショナ（屋内屋外兼用）
定格出力	： 5、5kW マルチストリング型
運転入力電圧範囲	： DC40～450V
出力電圧	： 単相2線 AC202V 50/60Hz（単相3線式へ連系）
電力変換効率	： 96、5%（力率0、95時）
指定力率	： 0、80～1、0 0、01刻みで可変（出荷時0、95）
高調波電流含有率	： 総合5%以下 各次3%以下（定格出力時）
制御方式	： 太陽電池最大電力追尾制御
運転/停止	： 「2、3 運転方式」による。
保護機能	： 「2、4 系統連系保護機能」による。
接続箱機能	： 回路数 ---入力4回路
自立運転機能	： 有り ； 単相2線式 101V 1、5kVA
外形寸法	： 別途図面参照
周囲条件	： 周囲温度 -20℃～50℃ 直射日光の当たらない場所
強度	： 取り付けは機器メーカーの指定する方法で確実に行うこと。

3. 4 電力検出装置

仕様	： 屋内型
収納機器	： CTセンサ（計装用）、パルス 5A/50A/100A/250A/400A/600A /5ACTは、2次側5 A定格の汎用CTと組み合わせる
データ取出し	： SDHC/SDカード
計測	： 電力1回路
計測項目	： 瞬時電力、積算電力量、電圧、電源
表示	： 液晶モニター

3. 5 交流集電箱

回路数	： 入力2回路
収納機器	： 配線用遮断器
外形寸法	： 別途図面参照
周囲条件	： 周囲温度 -20℃～40℃
設置場所	： 屋外

4. 工事範囲

4. 1 機器据付工事

- (1) 太陽電池組立取付工事

4. 2 電気工事他

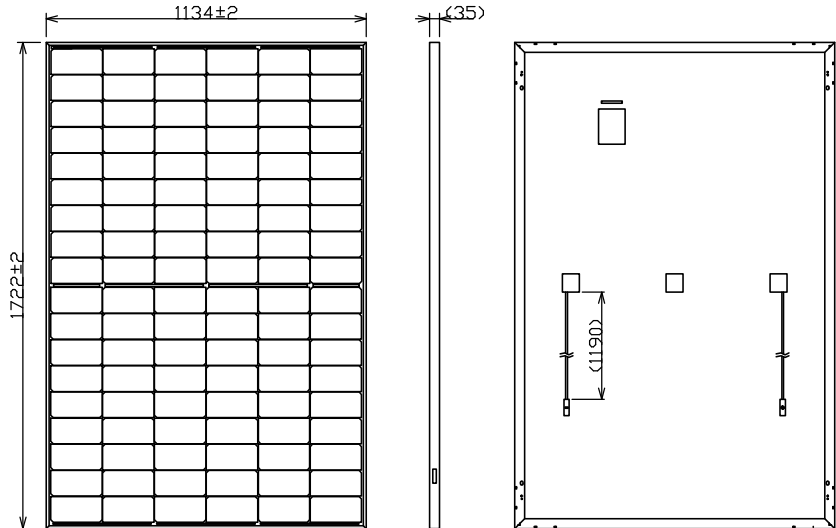
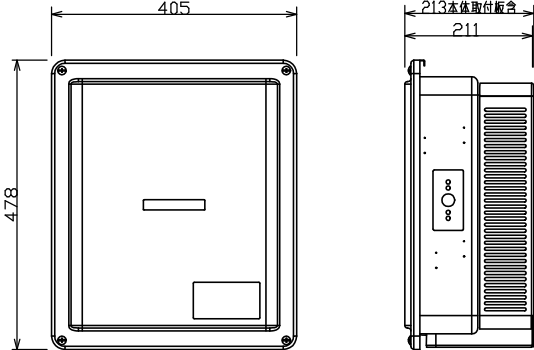
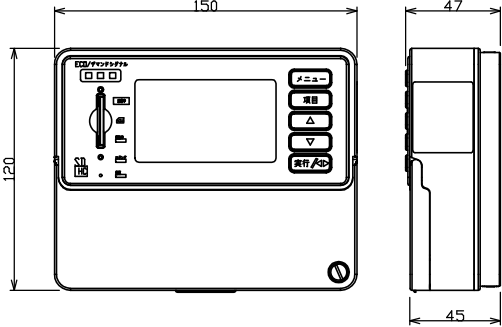
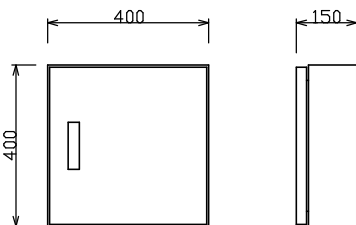
- (1) 電灯分電盤L-1までの配管配線工事<連系点から受電盤間>（電気工事）
 - (2) 計測信号配線工事（電気工事）
 - (3) 納入機器取付工事（電気工事）
 - (4) 接地工事（電気工事）
- *太陽電池モジュール間配線以外の全ての配線工事は電気工事とする。

5. 試運転・完成検査

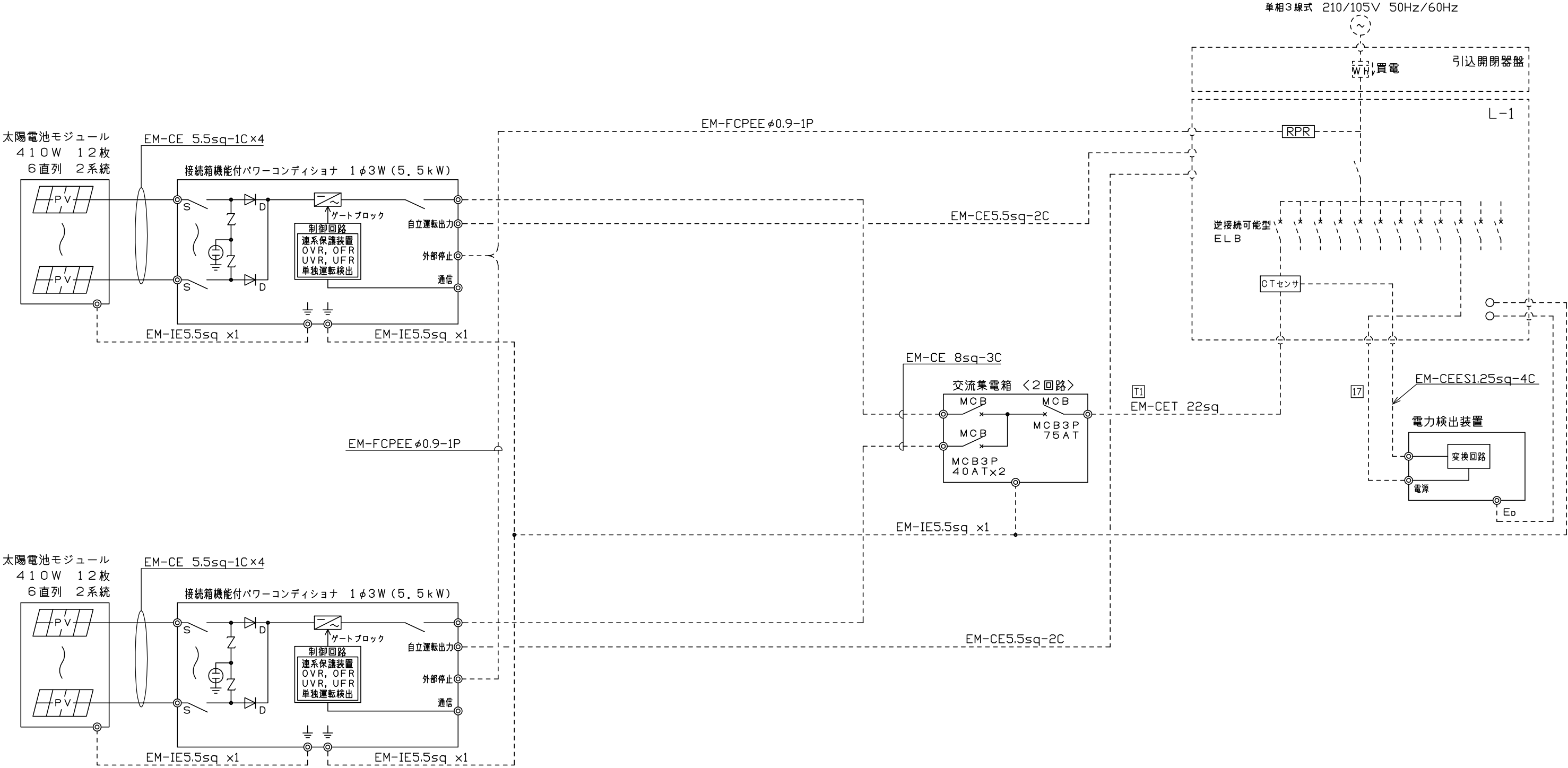
東京都標準仕様書に沿って行う。



株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 内
一般建築士事務所登録東京都第2850号
一般建築士 186679号 安藤 暢彦

太陽電池モジュール（参考図）	パワーコンディショナ<单相5.5kW マルチストリング型 屋内屋外兼用・大電流対応>（参考図）
 仕様：単結晶シリコン太陽電池 最大出力：410W 質量：21.5kg	 質量：20kg（壁取付板含む23kg） 取り付けは機器メーカーの指定する方法で確実に行うこと 材質：鋼板
電力検出装置（参考図）	交流集電箱 <单相5.5kW 2回路用>（参考図）
 質量：約450g	 質量：15kg 材質：鋼板

・上記図は参考図であって各製作者により多少異なるが
この機能、容量及びその他と同等品以上のものであれば差支えない。



- 凡例
- 太陽光機器工事
 - 電気設備工事
 - 太陽光機器配線工事
 - 電気設備工事（接地工事含む）

機器凡例

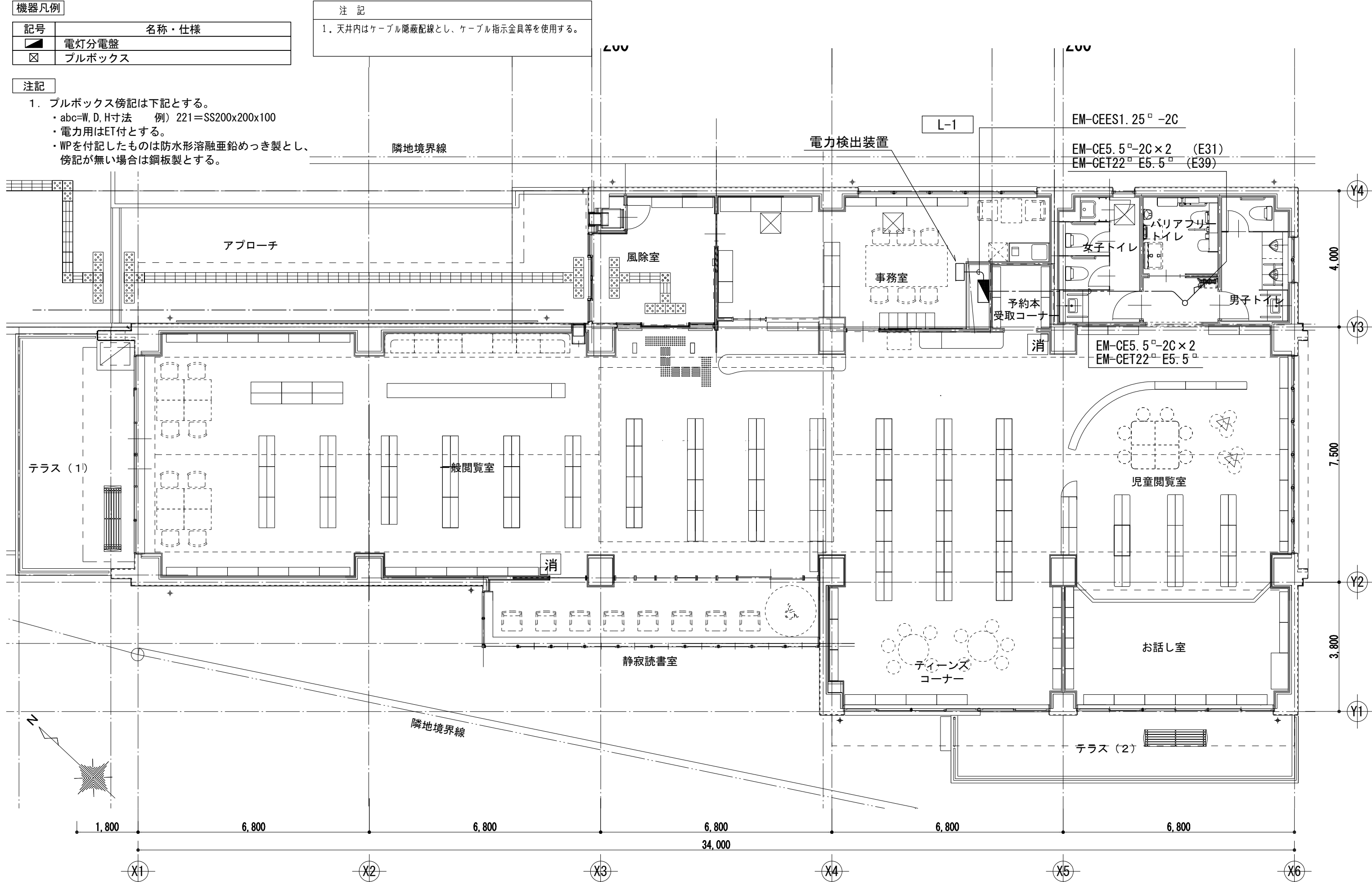
記号	名称・仕様
■	電灯分電盤
☒	プルボックス

注 記

1. 天井内はケーブル隠蔽配線とし、ケーブル指示金具等を使用する。

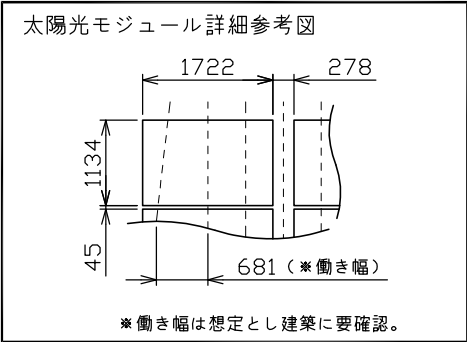
注記

1. プルボックス傍記は下記とする。
- ・ abc=W, D, H寸法 例) 221=SS200x200x100
 - ・ 電力用はET付とする。
 - ・ WPを付記したものは防水形溶融垂鉛めっき製とし、傍記が無い場合は鋼板製とする。



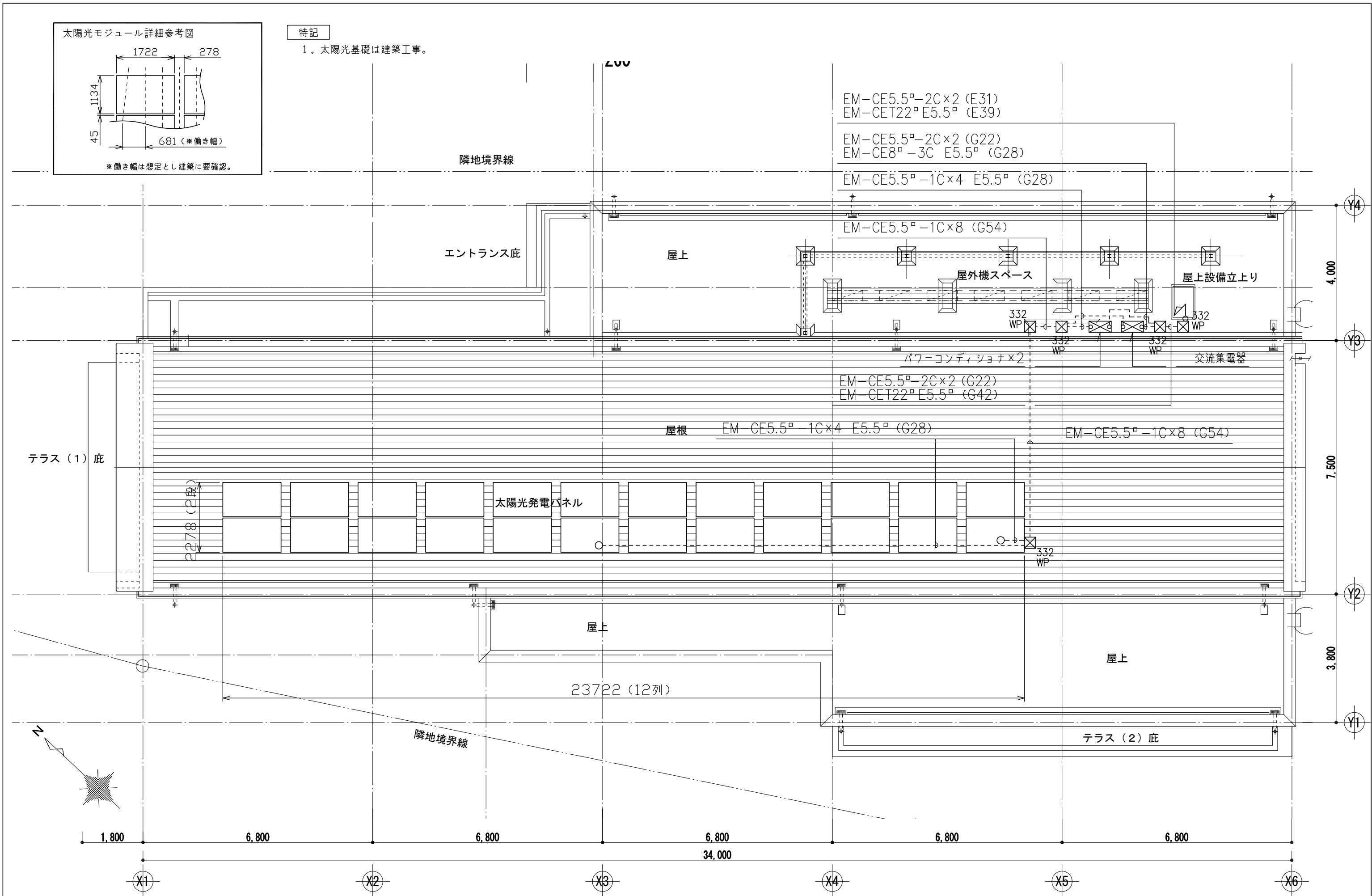
株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 総
一級建築士事務所登録東京第2850号
一級建築士 186679号 安藤 暢彦

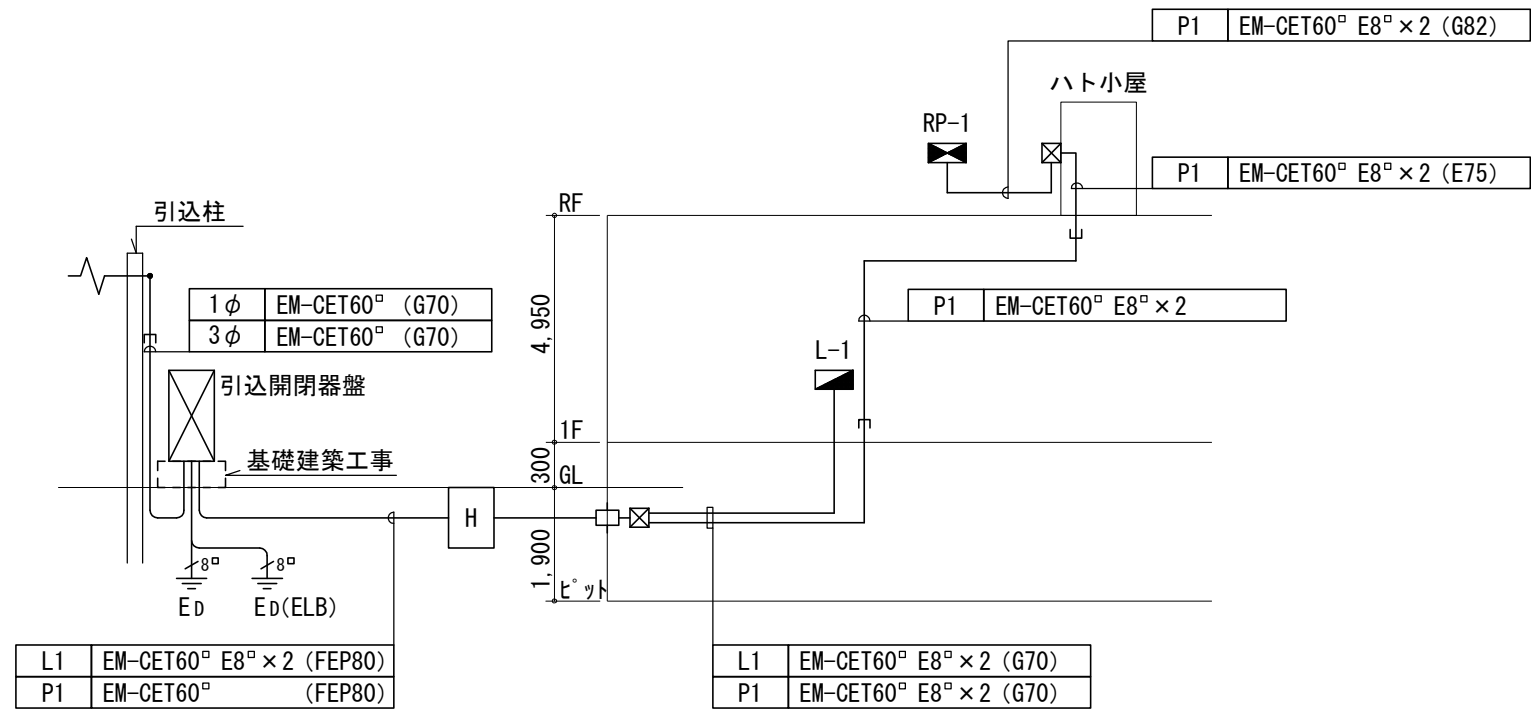
件 名	調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事			E — 11
図面名称	太陽光設備 1階配線図			
縮 尺	A3:1/100	FILE	SIGN	DATE 令和7・03・



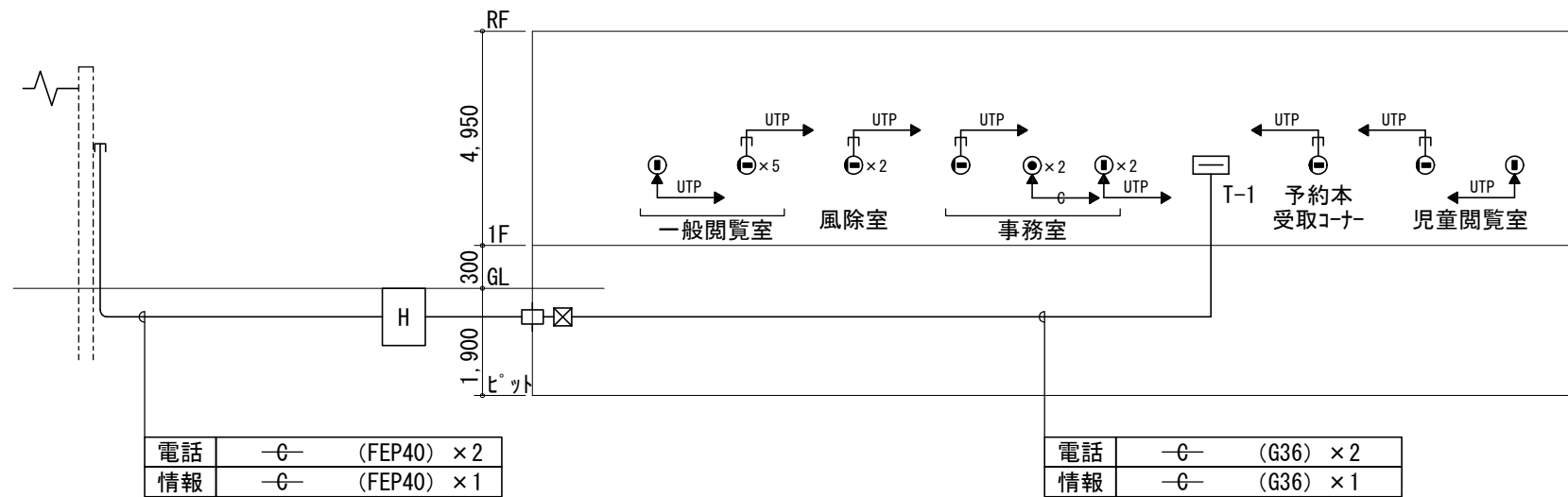
特記

1. 太陽光基礎は建築工事。





幹線設備系統図



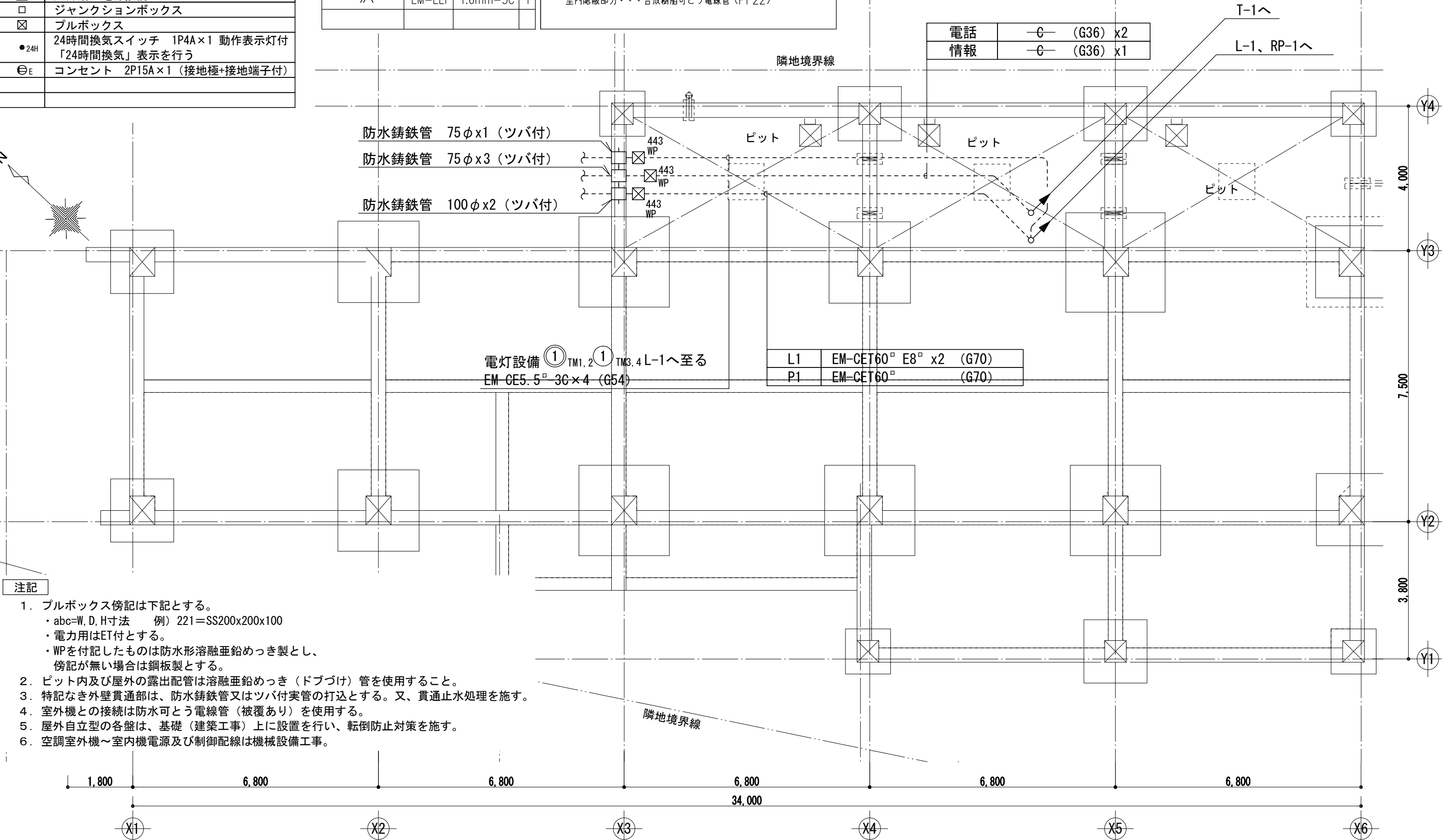
電話・情報設備系統図

機器凡例

記号	名称・仕様
■	電灯分電盤
■	動力盤
Ⓡ	空調機集中リモコン（機械設備）
Ⓜ	天井扇 電源接続
□	ジャンクションボックス
ⓧ	プルボックス
●24H	24時間換気スイッチ 1P4A×1 動作表示灯付 「24時間換気」表示を行う
⊖E	コンセント 2P15A×1（接地極+接地端子付）

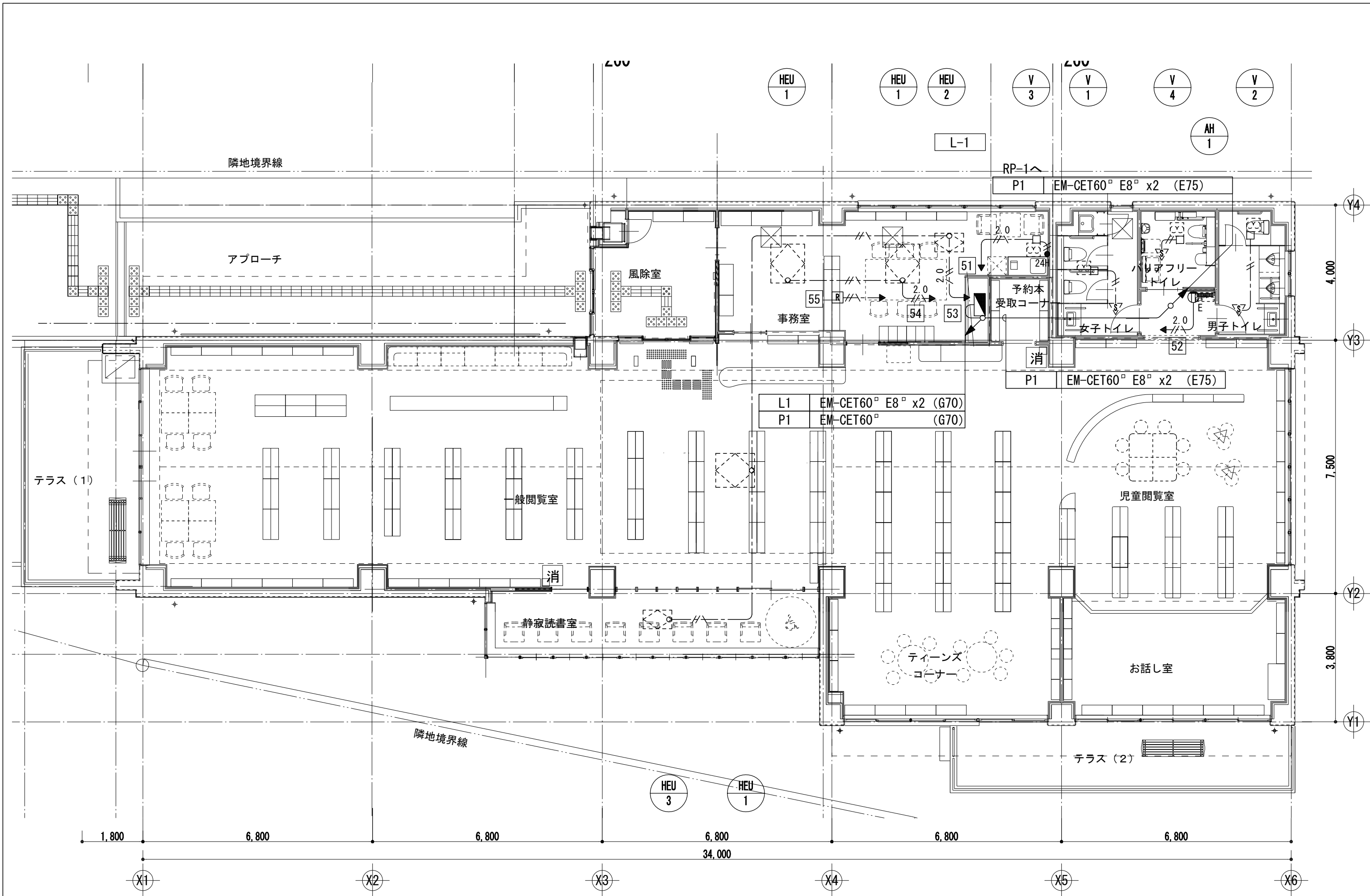
ケーブル配線凡例

記号	種類	サイズ	数	注記
---// ^{2.0} ---	EM-EEF	2.0mm-3C	1	1. 天井内はケーブル隠蔽配線とし、ケーブル支持金具等を使用する。
---//---	EM-EEF	1.6mm-2C	1	2. ケーブル配線に於いて保護管は下記とする。
---// ^{1.6} ---	EM-EEF	1.6mm-3C	1	壁内隠蔽部分・・・合成樹脂可とう電線管（PF22）



注記

- プルボックス傍記は下記とする。
 - ・abc=W, D, H寸法 例) 221=SS200x200x100
 - ・電力用はET付とする。
 - ・WPを付記したものは防水形溶融亜鉛めっき製とし、傍記が無い場合は銅板製とする。
- ピット内及び屋外の露出配管は溶融亜鉛めっき（ドブづけ）管を使用すること。
- 特記なき外壁貫通部は、防水鉄管又はツバ付実管の打込とする。又、貫通止水処理を施す。
- 室外機との接続は防水可とう電線管（被覆あり）を使用する。
- 屋外自立型の各盤は、基礎（建築工事）上に設置を行い、転倒防止対策を施す。
- 空調室外機～室内機電源及び制御配線は機械設備工事。



株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 内
一級建築士事務所登録東京第2850号
一級建築士 186679号 安藤 暢彦

件名 調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事

図面名称 幹線・電灯設備（換気電源） 1階配線図

縮尺 A3:1/100

FILE

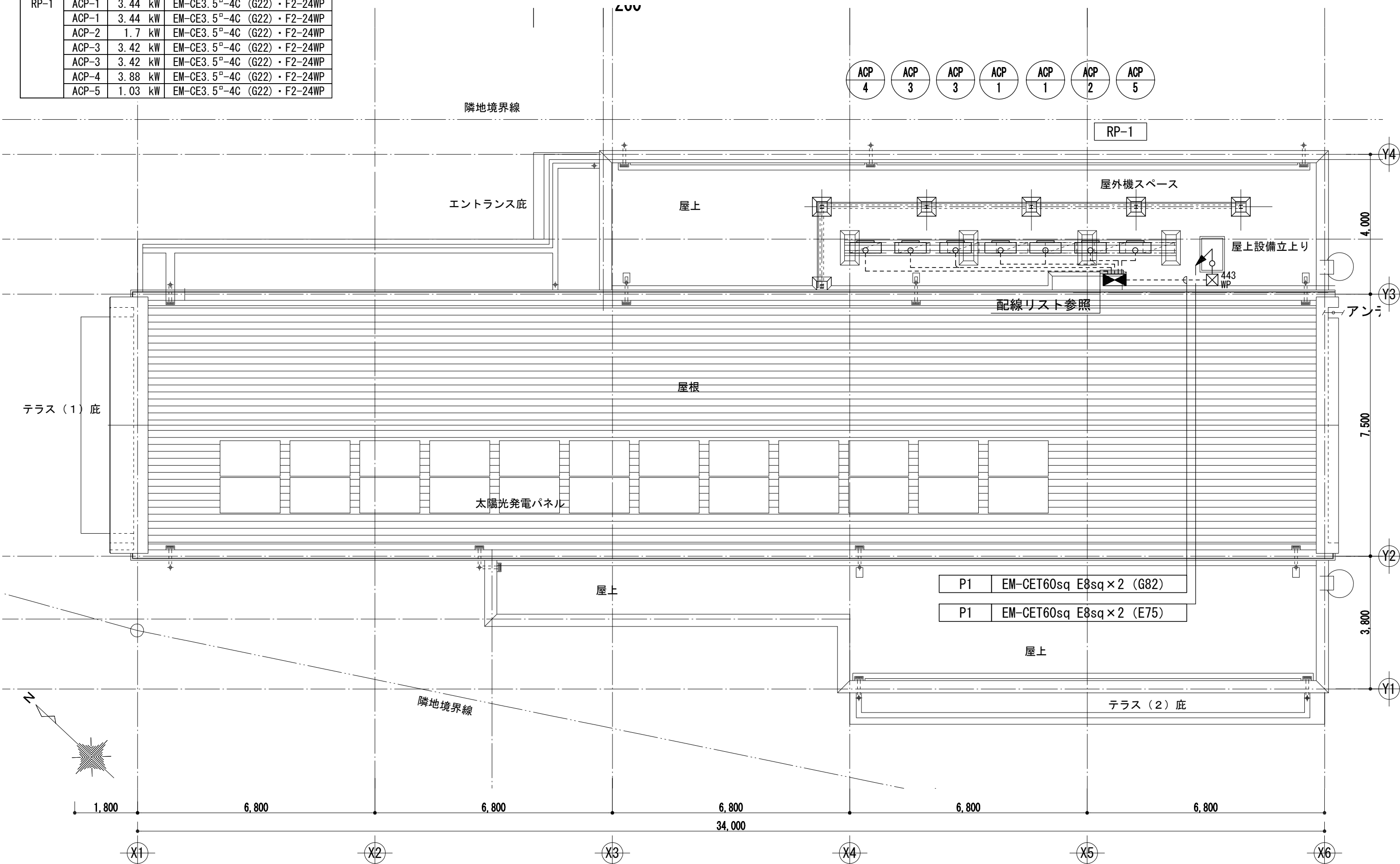
SIGN

E - 15

DATE 令和7・03・

配線リスト

盤名称	盤名称	容量	配管配線サイズ
RP-1	ACP-1	3.44 kW	EM-CE3.5 [□] -4C (G22)・F2-24WP
	ACP-1	3.44 kW	EM-CE3.5 [□] -4C (G22)・F2-24WP
	ACP-2	1.7 kW	EM-CE3.5 [□] -4C (G22)・F2-24WP
	ACP-3	3.42 kW	EM-CE3.5 [□] -4C (G22)・F2-24WP
	ACP-3	3.42 kW	EM-CE3.5 [□] -4C (G22)・F2-24WP
	ACP-4	3.88 kW	EM-CE3.5 [□] -4C (G22)・F2-24WP
	ACP-5	1.03 kW	EM-CE3.5 [□] -4C (G22)・F2-24WP



株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 内
一級建築士事務所登録東京第2850号
一級建築士 186679号 安藤 暢彦

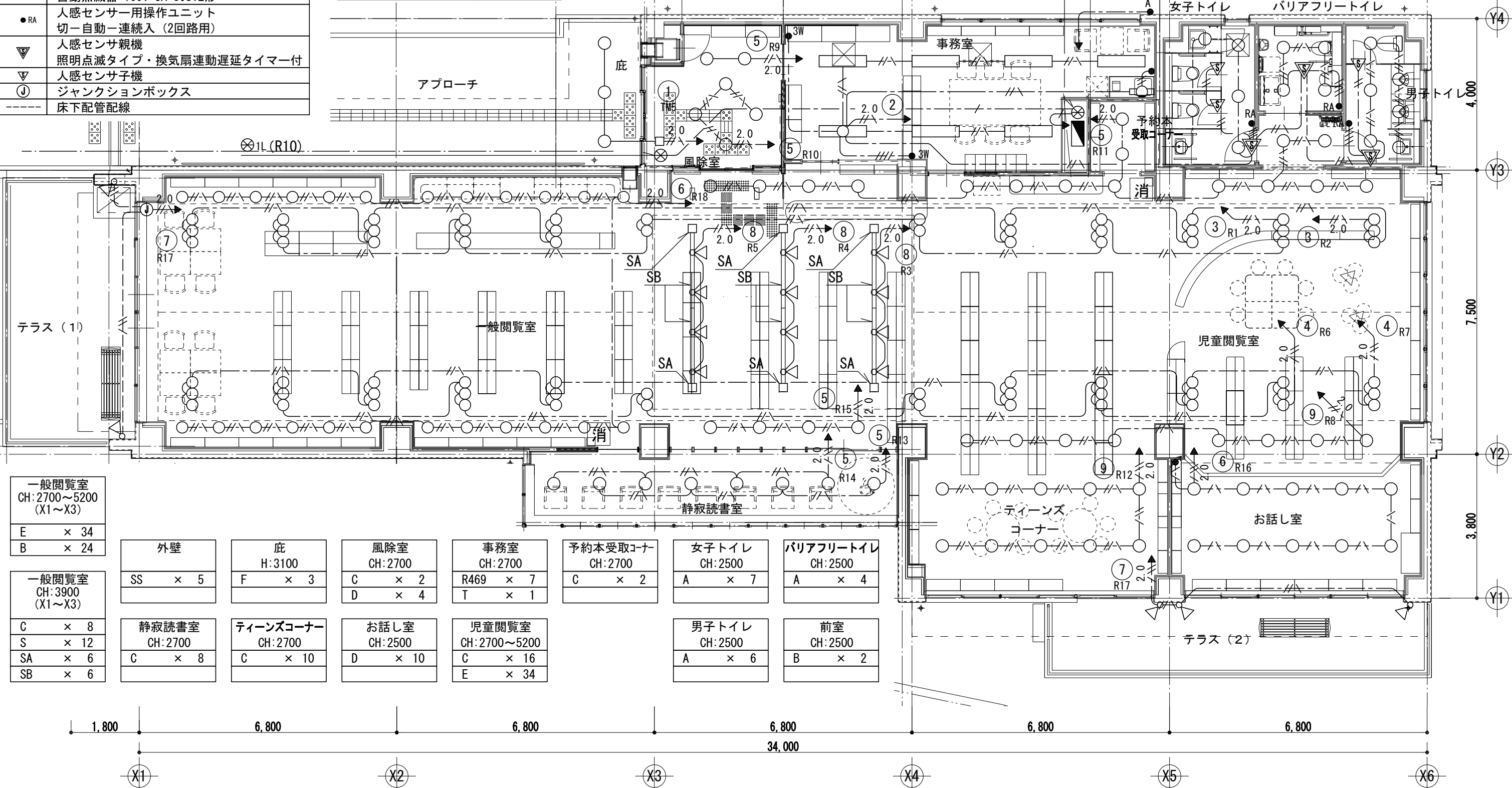
件 名	調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事			E — 16
図面名称	幹線・動力設備 屋上階配線図			
縮 尺	A3:1/100	FILE	SIGN	DATE 令和7・03・

機器凡例

記号	名称・仕様
■	電灯分電盤
□	天井付
○	ボックス付を示す
○	ダウンライト（丸形）
□	棚下灯
△	スポットライト
●	ダンブラスイッチ 1P15A×1
●3W	3路スイッチ 3W15A×1
↗	調光器
⊗	セレクトスイッチ
●A	自動点滅器 100V 3A JIS1L形
●RA	人感センサー用操作ユニット 切ー自動ー連続入（2回路用）
▽	人感センサ親機 照明点滅タイプ・換気扇連動遅延タイマー付
▽	人感センサ子機
①	ジャンクションボックス
---	床下配管配線

ケーブル配線凡例

記号	種類	サイズ	数	注記
---//---	EM-EEF	1.6mm-2C	1	1. 天井内はケーブル隠蔽配線とし、ケーブル指示金具等を使用する。 2. ケーブル配線に於いて保護管は下記とする。 壁内隠蔽部分・・・合成樹脂可とう電線管（PF22）
---//\---	EM-EEF	1.6mm-3C	1	
---//\---	EM-EEF	1.6mm-3C	1	
---	EM-CPEE	0.9mm-1P	1	
---2.0//---	EM-EEF	2.0mm-3C	1	
---//\---	EM-EEF	1.6mm-3C	1	
---//\---	EM-EEF	1.6mm-2C	2	



一般閲覧室 CH:2700~5200 (X1~X3)
E × 34
B × 24

一般閲覧室 CH:3900 (X1~X3)
C × 8
S × 12
SA × 6
SB × 6

外壁
SS × 5

静寂読書室 CH:2700
C × 8

庇 H:3100
F × 3

ティーンズコーナー CH:2700
C × 10

風除室 CH:2700
C × 2
D × 4

お話し室 CH:2500
D × 10

事務室 CH:2700
R469 × 7
T × 1

児童閲覧室 CH:2700~5200
C × 16
E × 34

予約本受取コーナー CH:2700
C × 2

女子トイレ CH:2500
A × 7

男子トイレ CH:2500
A × 6

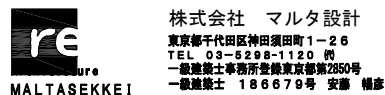
バリアフリートイレ CH:2500
A × 4

前室 CH:2500
B × 2

記号	名称・仕様
	電灯分電盤
	非常照明（非常電源内蔵型）
	誘導標識

記 号	種類	サイズ	数
— — — // — — —	EM—EEF	1.6mm—2C	1
— — — ^{2.0} // — — —	EM—EEF	2.0mm—2C	1

1. 天井内はケーブル隠蔽配線とし、ケーブル指示金具等を使用する。
2. ケーブル配線に於いて保護管は下記とする。
壁内隠蔽部分・・・合成樹脂可とう電線管（PF22）



件 名	調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事			E - 19
図面名称	電灯設備（非常照明・誘導灯） 1階配線図			
縮 尺	A3:1/100	FILE	SIGN	DATE 令和7・03・

機器凡例

記号	名称・仕様
■	電灯分電盤
⊖E	壁付コンセント（接地極付）2P15A×1
⊖2E	壁付コンセント（接地極付）2P15A×2
⊖EET	壁付コンセント（接地極及び接地端子付）2P15A×1
⊖2EET	壁付コンセント（接地極及び接地端子付）2P15A×2
⊖WP	壁付コンセント（接地極及び接地端子付）2P15A×2 防雨形
⊖2E	床付コンセント（接地極付）2P15A×2
●L	ダンプラスイッチ 1P15A×1 確認表示灯付
□	電源ボックス

配管配線凡例

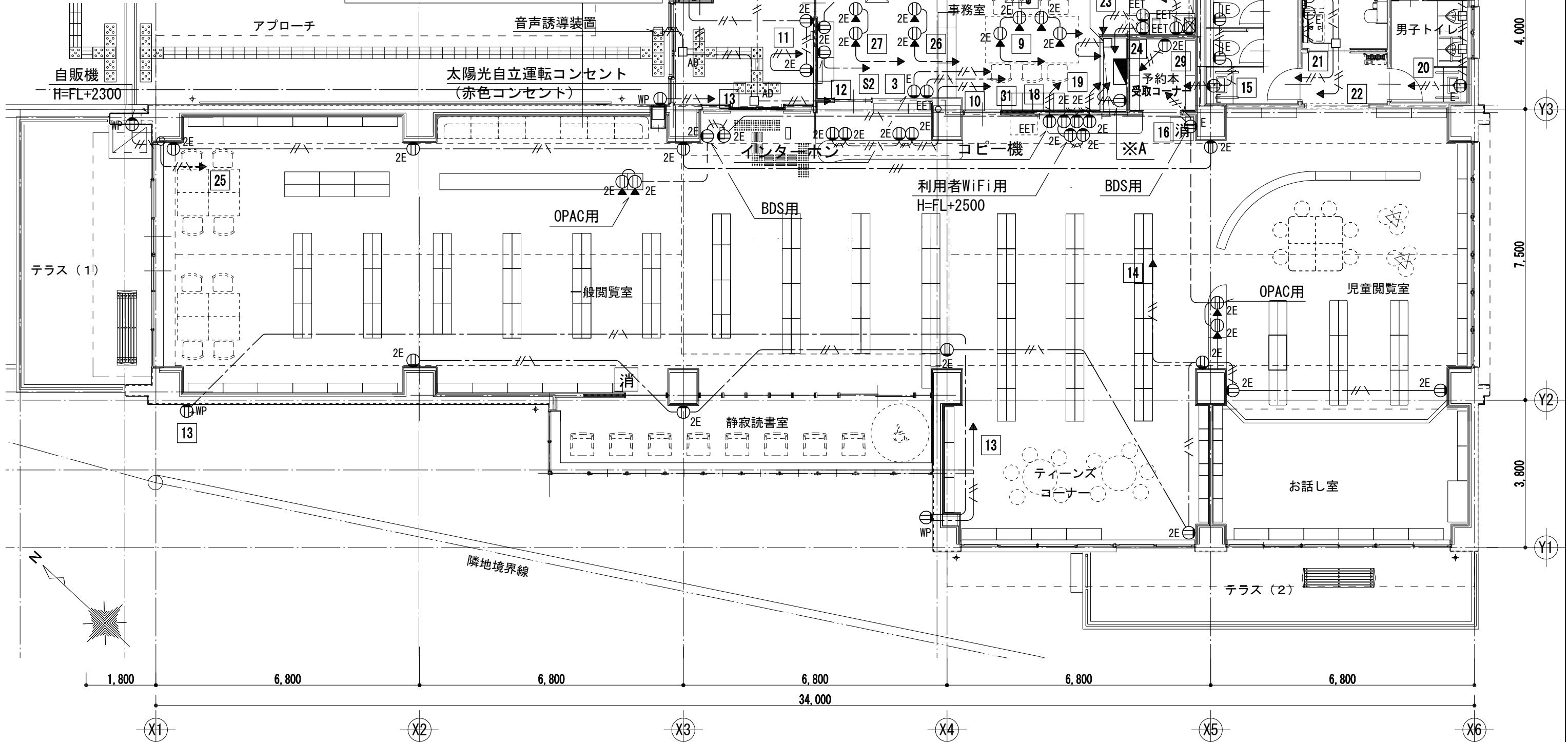
記号	種類	サイズ	数
---	EM-EEF	2.0mm-3C	1
---	EM-EEF	1.6mm-2C	1
---	EM-IE	2.0mm	3

注記

1. 図中記号 (破線) は床埋込隠蔽配管を示す。
2. 天井内はケーブル隠蔽配線とし、ケーブル指示金具等を使用する。
3. ケーブル配線に於いて保護管は下記とする。
壁内隠蔽部分・・・合成樹脂可とう電線管（PF22）
4. 太陽光発電設備自立運転コンセントは赤呂とする。

※A EM-EEF2.0-3C×8

回路番号	負荷名称	接続方法
A	自火報受信機	直結
1	放送アンプ	⊖EET
2	トイレ呼出	直結
4	PBX（別途）	⊖EET
5	LAN機器	⊖2EET
6	監視カメラ架	⊖EET
28	機械警備	⊖EET



株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 内
一級建築士事務所登録東京都第2850号
一級建築士 186679号 安藤 暢彦

件名	調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事	E - 20
図面名称	電灯設備（コンセント）1階配線図	
縮尺	A3:1/100	
DATE	令和7・03・	

機器凡例

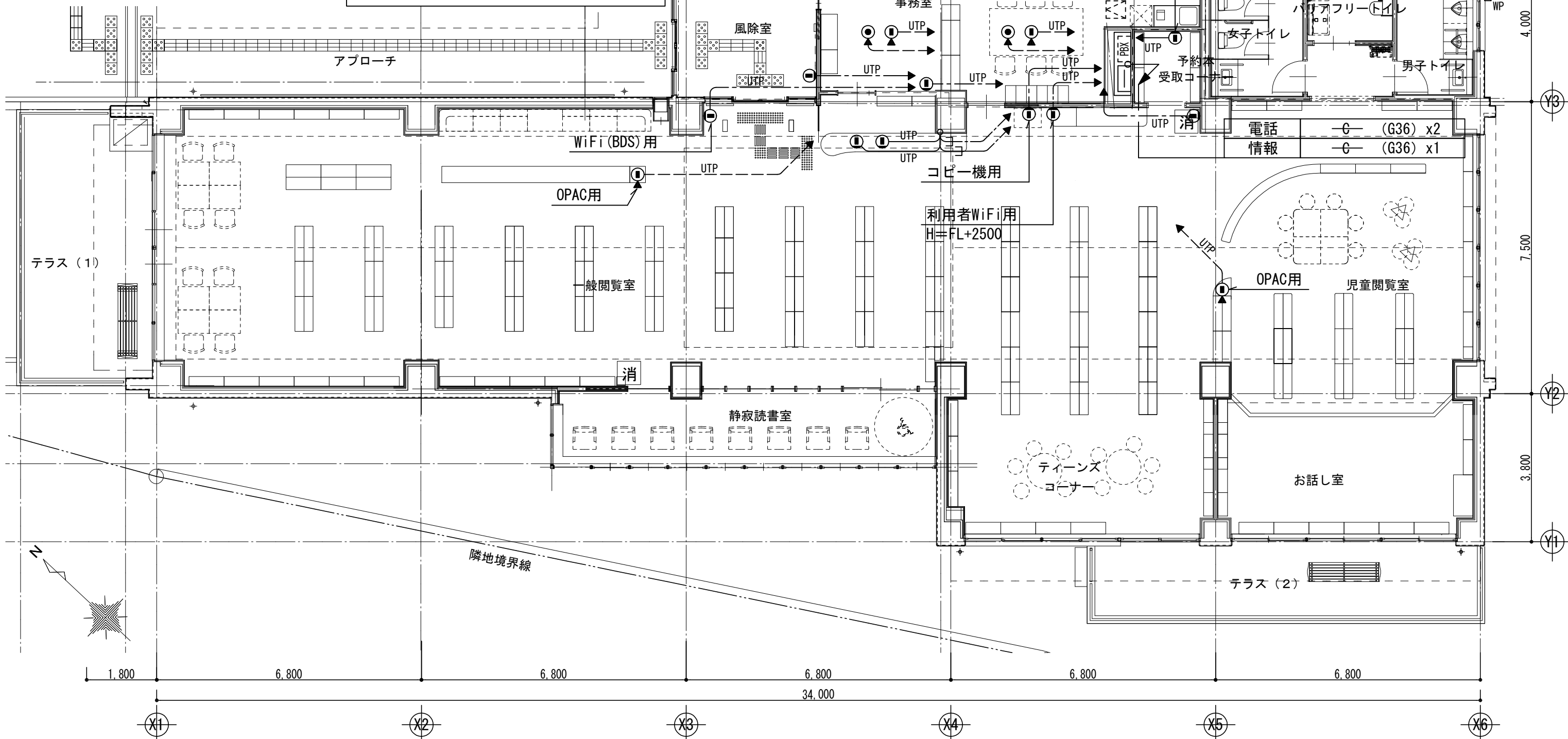
記号	名称・仕様
	端子盤
	電話交換機（別途）
	壁付電話用アウトレット ブランクチップ×1
	床付電話用アウトレット ブランクチップ×1
	壁付情報用アウトレット 通信コネクタ 8極8芯×1
	床付情報用アウトレット 通信コネクタ 8極8芯×1
	天井点検口（建築工事）

配管配線凡例

記号	種類	サイズ	数	保護配管	
				埋込	隠蔽
電話					
-----	EM-EBT	0.65mm-2P	1 (PF22)	(PF22)	
情報					
--- UTP ---	EM-UTP	0.5mm-4P(Cat5e)	1 (PF22)	(PF22)	
--- UTP ---	EM-UTP	0.5mm-4P(Cat5e)	1 (PF22)	(PF22)	

注 記

- 天井内はケーブル隠蔽配線とし、ケーブル指示金具等を使用する。
- ケーブル配線に於いて特記なき保護管は下記とする。
壁内隠蔽部分・・・合成樹脂可とう電線管（PF22）
- 図中記号 は天井内配管突き出しを表す。



株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 代
一級建築士事務所登録東京都第2850号
一級建築士 186679号 安藤 暢彦

件 名	調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事			E — 21
図面名称	弱電設備（電話・情報） 1階配線図			
縮 尺	A3:1/100	FILE	SIGN	DATE 令和7・03・

機器凡例

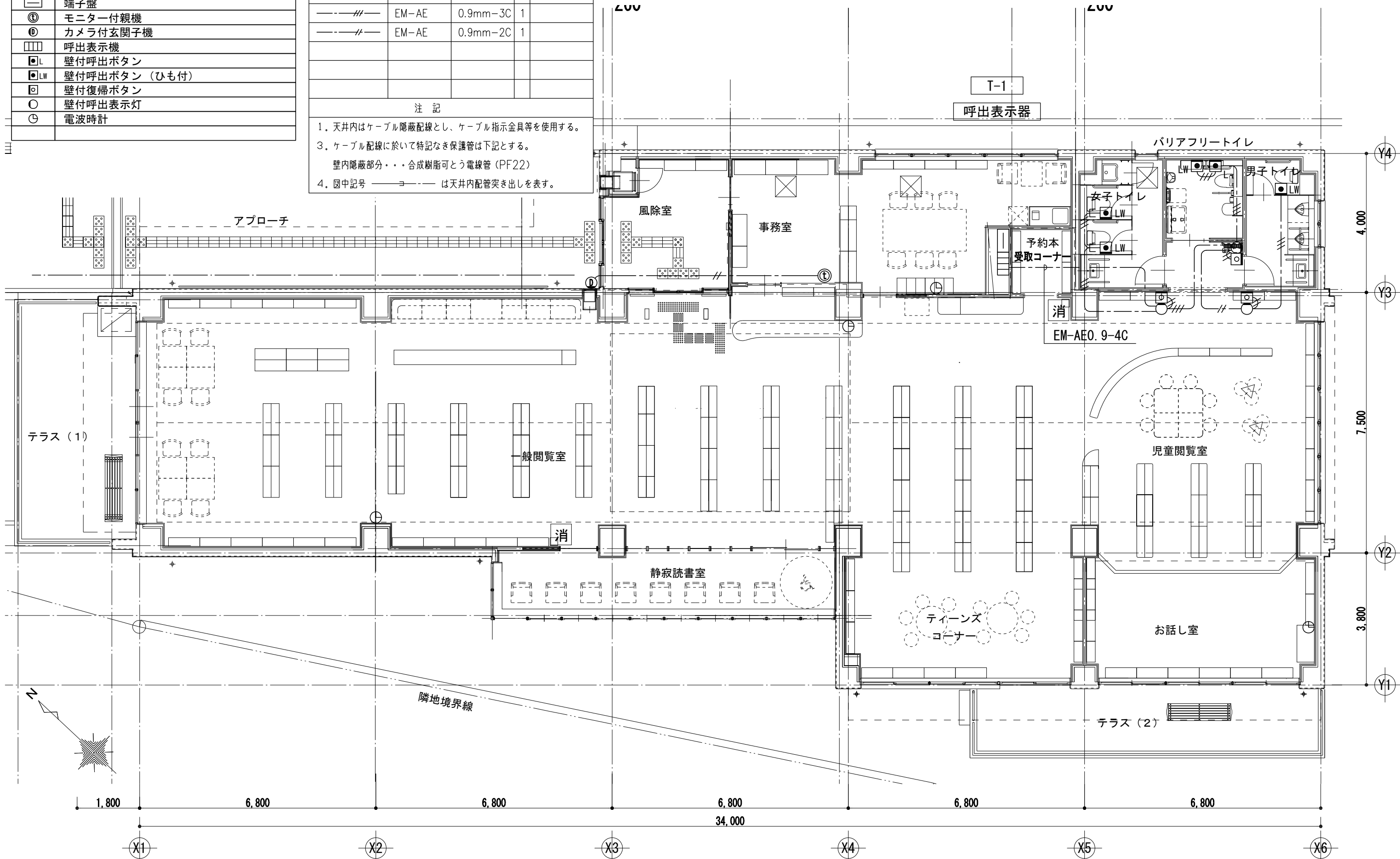
記号	名称・仕様
□	端子盤
Ⓢ	モニター付親機
Ⓣ	カメラ付玄関子機
□□□	呼出表示機
■L	壁付呼出ボタン
■LW	壁付呼出ボタン（ひも付）
□	壁付復帰ボタン
○	壁付呼出表示灯
⌚	電波時計

配管配線凡例

記号	種類	サイズ	数
—●—	EM-AE	0.9mm-3C	1
—●—	EM-AE	0.9mm-2C	1

注記

- 天井内はケーブル隠蔽配線とし、ケーブル指示金具等を使用する。
- ケーブル配線に於いて特記なき保護管は下記とする。
壁内隠蔽部分・・・合成樹脂可とう電線管（PF22）
- 図中記号 —●— は天井内配管突き出しを表す。



株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 内
一級建築士事務所登録東京第2850号
一級建築士 186679号 安藤 暢彦

件 名	調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事			E - 22
図面名称	弱電設備（インターホン・時計） 1階配線図			
縮 尺	A3:1/100	FILE	SIGN	DATE 令和7・03・

弱電機器参考姿図

呼出表示器（3窓） 総合盤内組込 L LW トイレ呼出ボタン LW：ひも付 電波時計 弱電総合盤																																																					
266 480 1.6 111.2 <table><tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz（内部電源DC12V）</td></tr><tr><td>形 状</td><td>組込型（EIA規格ラック）</td></tr><tr><td>材 質</td><td>SPCC t1.2（パネル部はt1.6）</td></tr><tr><td>窓 数</td><td>3窓</td></tr></table> 120 70 11 <table><tr><td>形 状</td><td>壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）</td></tr><tr><td>材 質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr><tr><td>備 考</td><td>引きひも式、押ボタン式面用 点字案内文有</td></tr></table> 320φ <table><tr><td>形 状</td><td>壁樹型 320φ</td></tr><tr><td>材 質</td><td>ポリカーボネート 木枠</td></tr><tr><td>仕 様</td><td>単3アルカリ電池 1本</td></tr><tr><td>備 考</td><td>落下防止ワイヤー付</td></tr></table>	電源電圧	AC100V 50/60Hz（内部電源DC12V）	形 状	組込型（EIA規格ラック）	材 質	SPCC t1.2（パネル部はt1.6）	窓 数	3窓	形 状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）	材 質	自己消火性樹脂	備 考	引きひも式、押ボタン式面用 点字案内文有	形 状	壁樹型 320φ	材 質	ポリカーボネート 木枠	仕 様	単3アルカリ電池 1本	備 考	落下防止ワイヤー付	フザー付廊下灯 復旧ボタン																														
電源電圧	AC100V 50/60Hz（内部電源DC12V）																																																				
形 状	組込型（EIA規格ラック）																																																				
材 質	SPCC t1.2（パネル部はt1.6）																																																				
窓 数	3窓																																																				
形 状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）																																																				
材 質	自己消火性樹脂																																																				
備 考	引きひも式、押ボタン式面用 点字案内文有																																																				
形 状	壁樹型 320φ																																																				
材 質	ポリカーボネート 木枠																																																				
仕 様	単3アルカリ電池 1本																																																				
備 考	落下防止ワイヤー付																																																				
120 116 21.5 <table><tr><td>形 状</td><td>壁埋込型（JIS2個用スイッチボックス）</td></tr><tr><td>材 質</td><td>樹脂</td></tr><tr><td>備 考</td><td>非防水形 LED方式（赤色）</td></tr></table> 120 70 13 <table><tr><td>形 状</td><td>壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）</td></tr><tr><td>材 質</td><td>樹脂</td></tr><tr><td>備 考</td><td>非防水形</td></tr></table>	形 状	壁埋込型（JIS2個用スイッチボックス）	材 質	樹脂	備 考	非防水形 LED方式（赤色）	形 状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）	材 質	樹脂	備 考	非防水形	カラーモニター付親機 カラーカメラ付玄関子機																																								
形 状	壁埋込型（JIS2個用スイッチボックス）																																																				
材 質	樹脂																																																				
備 考	非防水形 LED方式（赤色）																																																				
形 状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）																																																				
材 質	樹脂																																																				
備 考	非防水形																																																				
169 129 28 <table><tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr><tr><td>形 状</td><td>壁取付型（JIS1個用スイッチボックス）</td></tr><tr><td>材 質</td><td>本体：自己消火性樹脂 パネル部：難燃性樹脂</td></tr><tr><td>通話方式</td><td>拡声自動交互通話／プレストーク通話</td></tr><tr><td>ディスプレイ</td><td>3.5型TFTカラー液晶</td></tr><tr><td>録画機能</td><td>自動・手動録画、再生、保護、消去</td></tr></table> 129 97 32.5 35 <table><tr><td>電源電圧</td><td>モニター付親機から供給</td></tr><tr><td>形 状</td><td>壁取付型（JIS1個用スイッチボックス）</td></tr><tr><td>材 質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr><tr><td>通話方式</td><td>自動交互通話</td></tr><tr><td>カメラ</td><td>1/5型カラーCMOS</td></tr></table>	電源電圧	AC100V 50/60Hz	形 状	壁取付型（JIS1個用スイッチボックス）	材 質	本体：自己消火性樹脂 パネル部：難燃性樹脂	通話方式	拡声自動交互通話／プレストーク通話	ディスプレイ	3.5型TFTカラー液晶	録画機能	自動・手動録画、再生、保護、消去	電源電圧	モニター付親機から供給	形 状	壁取付型（JIS1個用スイッチボックス）	材 質	自己消火性樹脂	通話方式	自動交互通話	カメラ	1/5型カラーCMOS	② ① ⑤ ⑦ ⑨ ④ ③ ⑥ ⑧ 事務室設置機器参考配置立面図 <table><tr><th>番号</th><th>名 称</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>①</td><td>受信機</td><td></td></tr><tr><td>②</td><td>トイレ呼出表示器</td><td></td></tr><tr><td>③</td><td>電灯分電盤</td><td></td></tr><tr><td>④</td><td>ITV・放送架</td><td></td></tr><tr><td>⑤</td><td>呼出マイクロホン</td><td></td></tr><tr><td>⑥</td><td>弱電用端子盤</td><td></td></tr><tr><td>⑦</td><td>機械警備主装置</td><td>スペース</td></tr><tr><td>⑧</td><td>電力検出装置</td><td>太陽光設備</td></tr><tr><td>⑨</td><td>電話交換器</td><td>スペース</td></tr></table> T-1（総合盤内組込） 弱電端子盤仕様 銅板製 設備毎にセパレート付 ・電話端子D型10P 保安器スペース ・HUB24ポートスペースx1 ・ONU、ルータスペース ・拡声端子D型10P	番号	名 称	摘 要	①	受信機		②	トイレ呼出表示器		③	電灯分電盤		④	ITV・放送架		⑤	呼出マイクロホン		⑥	弱電用端子盤		⑦	機械警備主装置	スペース	⑧	電力検出装置	太陽光設備	⑨	電話交換器	スペース
電源電圧	AC100V 50/60Hz																																																				
形 状	壁取付型（JIS1個用スイッチボックス）																																																				
材 質	本体：自己消火性樹脂 パネル部：難燃性樹脂																																																				
通話方式	拡声自動交互通話／プレストーク通話																																																				
ディスプレイ	3.5型TFTカラー液晶																																																				
録画機能	自動・手動録画、再生、保護、消去																																																				
電源電圧	モニター付親機から供給																																																				
形 状	壁取付型（JIS1個用スイッチボックス）																																																				
材 質	自己消火性樹脂																																																				
通話方式	自動交互通話																																																				
カメラ	1/5型カラーCMOS																																																				
番号	名 称	摘 要																																																			
①	受信機																																																				
②	トイレ呼出表示器																																																				
③	電灯分電盤																																																				
④	ITV・放送架																																																				
⑤	呼出マイクロホン																																																				
⑥	弱電用端子盤																																																				
⑦	機械警備主装置	スペース																																																			
⑧	電力検出装置	太陽光設備																																																			
⑨	電話交換器	スペース																																																			

・上記図は参考図であって各製作者により多少異なるが
この機能、容量及びその他と同等品以上のものであれば差支えない。

凡 例

シンボル	品 名
AMP	業務放送ワゴン
⊙	天井埋込型スピーカー（ATT無）
⊙	天井埋込型スピーカー（ATT付）
⊙	壁掛型スピーカー（ATT付）
⊘	アッテネータ

配管・配線

※特記なき配管配線は下記とする。

— EM-AE1.2-3C 保護管 (PF16)

回線容量表

業務放送 系統番号	階	放送区域	使用スピーカー・種類・入力 (W) ・数量				合 計 (W)	ATT
			⊙ 1W	⊙ 1W	⊙ 1W	⊙ 3W		
①	1階	事務所、風除室、トイレ	1	4			5 W	1
②		一般閲覧室			4		4 W	
③		静寂読書室	1				1 W	1
④		ティーンズコーナー他		2			2 W	
⑤	予 備							
⑩								
		合 計 (台)	2	6	4		12 台	2
		合 計 (W)	2	6	4		12 W	

1F

天井埋込型スピーカー（ATT無）

S-C4-HI-1VOM

アッテネータ

V-IS

天井埋込型スピーカー（ATT付）

S-C4-HI-1V3-M

拡声設備 ブロック図

AMP 業務放送アンプ（ITV架台に組込）

業務放送ワゴン

1F 事務室

1 システムアンプ
2 追加出力制御器
3 プログラムチャイムユニット
4 パワーディストリビューター
5 スピーカー制御器
6 卓上マイク（呼出マイクロホン）

壁掛型スピーカー（ATT付）

S-W1HI-3VO

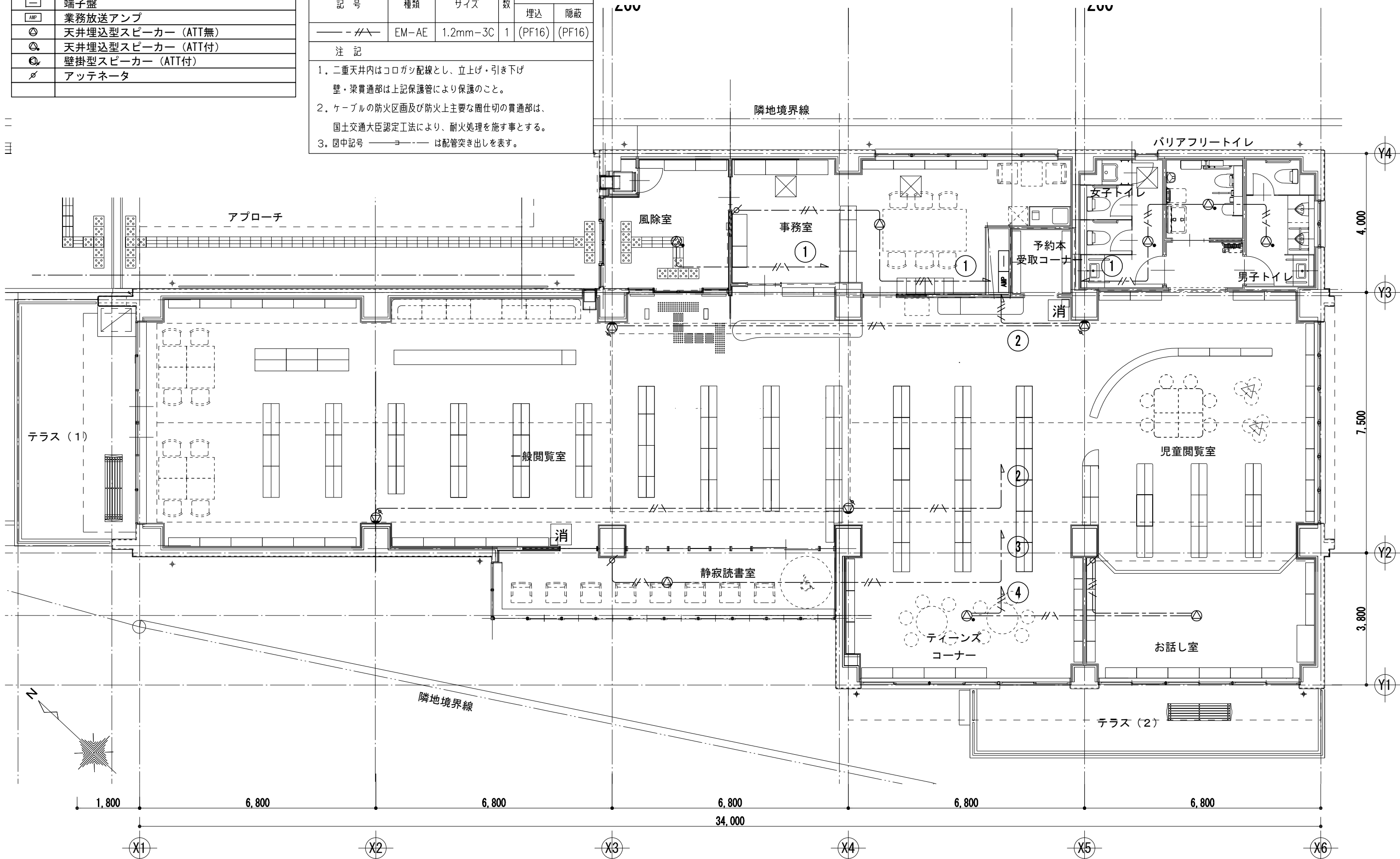
・上記図は参考図であって各製作者により多少異なるが
この機能、容量及びその他と同等品以上のものであれば差支えない。

機器凡例

記号	名称・仕様
	端子盤
	業務放送アンプ
	天井埋込型スピーカー（ATT無）
	天井埋込型スピーカー（ATT付）
	壁掛型スピーカー（ATT付）
	アッテネータ

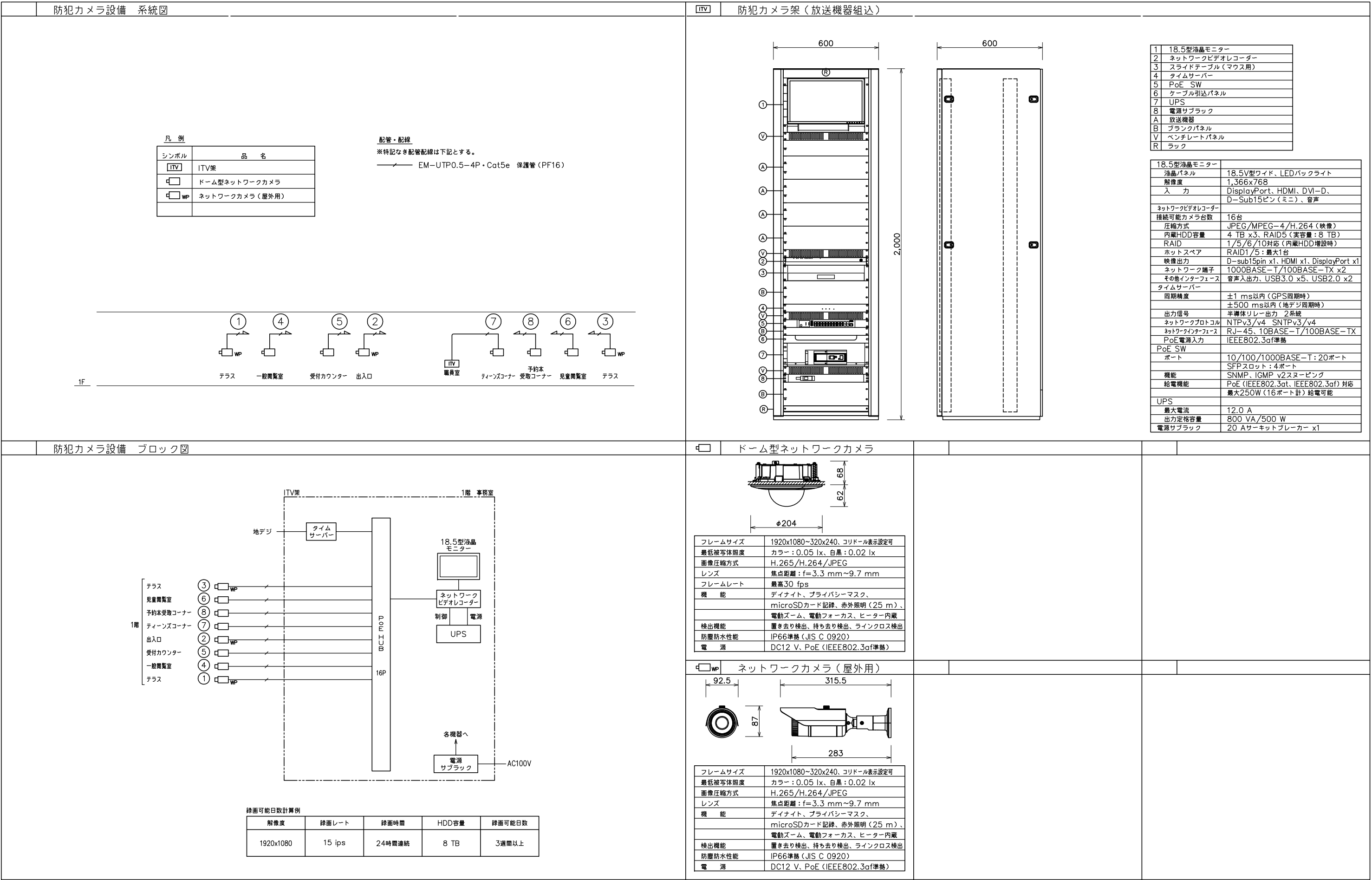
配管配線凡例

記 号	種類	サイズ	数	保護配管	
				埋込	隠蔽
	EM-AE	1.2mm-3C	1	(PF16)	(PF16)
注 記					
1. 二重天井内はコロガシ配線とし、立上げ・引き下げ 壁・梁貫通部は上記保護管により保護のこと。					
2. ケーブルの防火区画及び防火上主要な周仕切の貫通部は、 国土交通大臣認定工法により、耐火処理を施す事とする。					
3. 図中記号 は配管突き出しを表す。					



株式会社 マルタ設計
東京都千代田区神田須田町1-26
TEL 03-5298-1120 内
一級建築士事務所登録東京都第2850号
一級建築士 186679号 安藤 暢彦

件 名	調布市立図書館宮の下分館改築に伴う電気設備工事			E — 25
図面名称	拡声設備 1階配線図			
縮 尺	A3:1/100	FILE	SIGN	DATE 令和7・03・



機器凡例

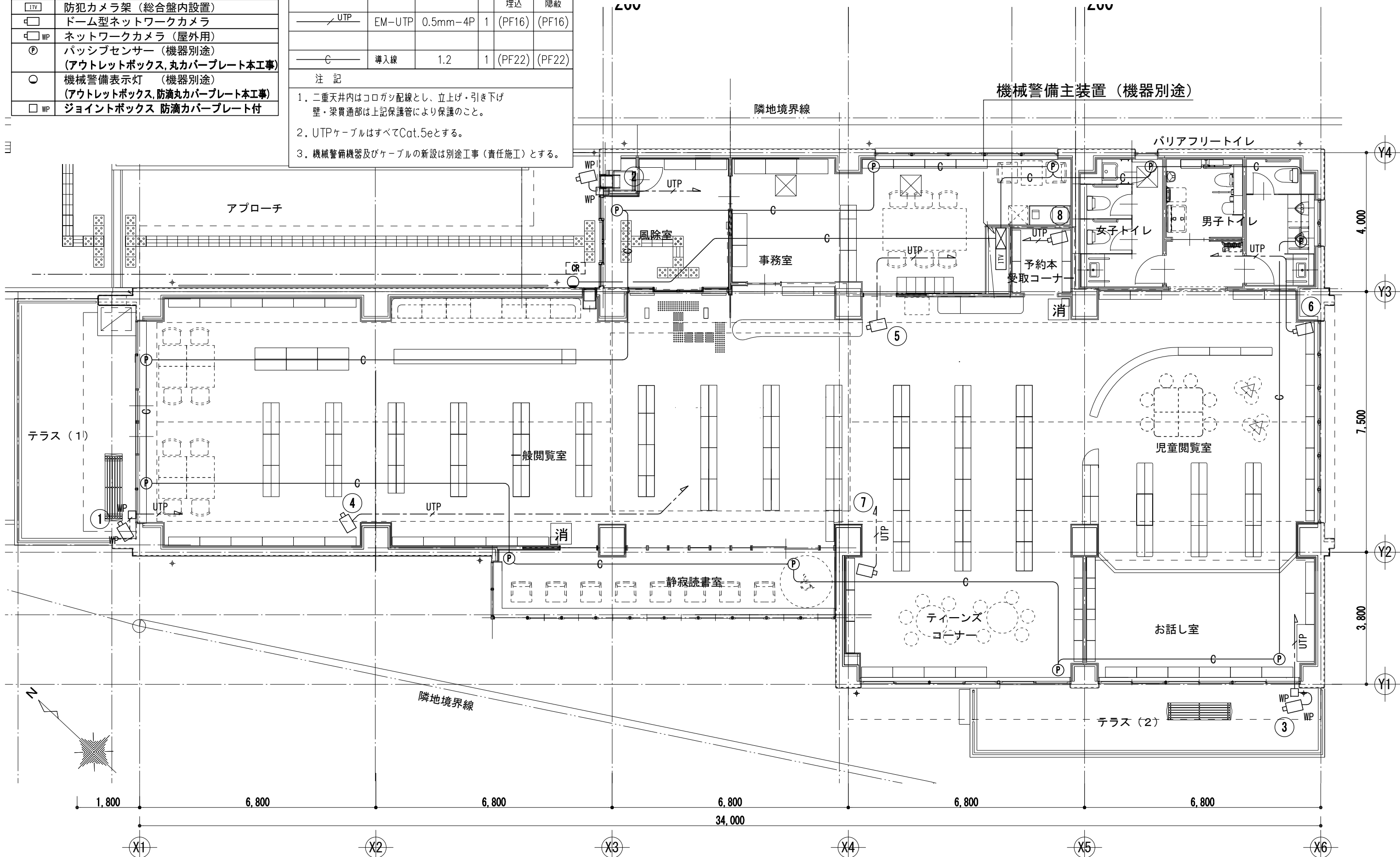
記号	名称・仕様
	機械警備主装置（機器別途）
	防犯カメラ架（総合盤内設置）
	ドーム型ネットワークカメラ
	ネットワークカメラ（屋外用）
	パッシブセンサー（機器別途） （アウトレットボックス、丸カバープレート本工事）
	機械警備表示灯（機器別途） （アウトレットボックス、防滴丸カバープレート本工事）
	ジョイントボックス 防滴丸カバープレート付

配管配線凡例

記号	種類	サイズ	数	保護配管	
				埋込	隠蔽
	EM-UTP	0.5mm-4P	1	(PF16)	(PF16)
	導入線	1.2	1	(PF22)	(PF22)

注 記

- 二重天井内はコロガシ配線とし、立上げ・引き下げ壁・梁貫通部は上記保護管により保護のこと。
- UTPケーブルはすべてCat.5eとする。
- 機械警備機器及びケーブルの新設は別途工事（責任施工）とする。



機器凡例

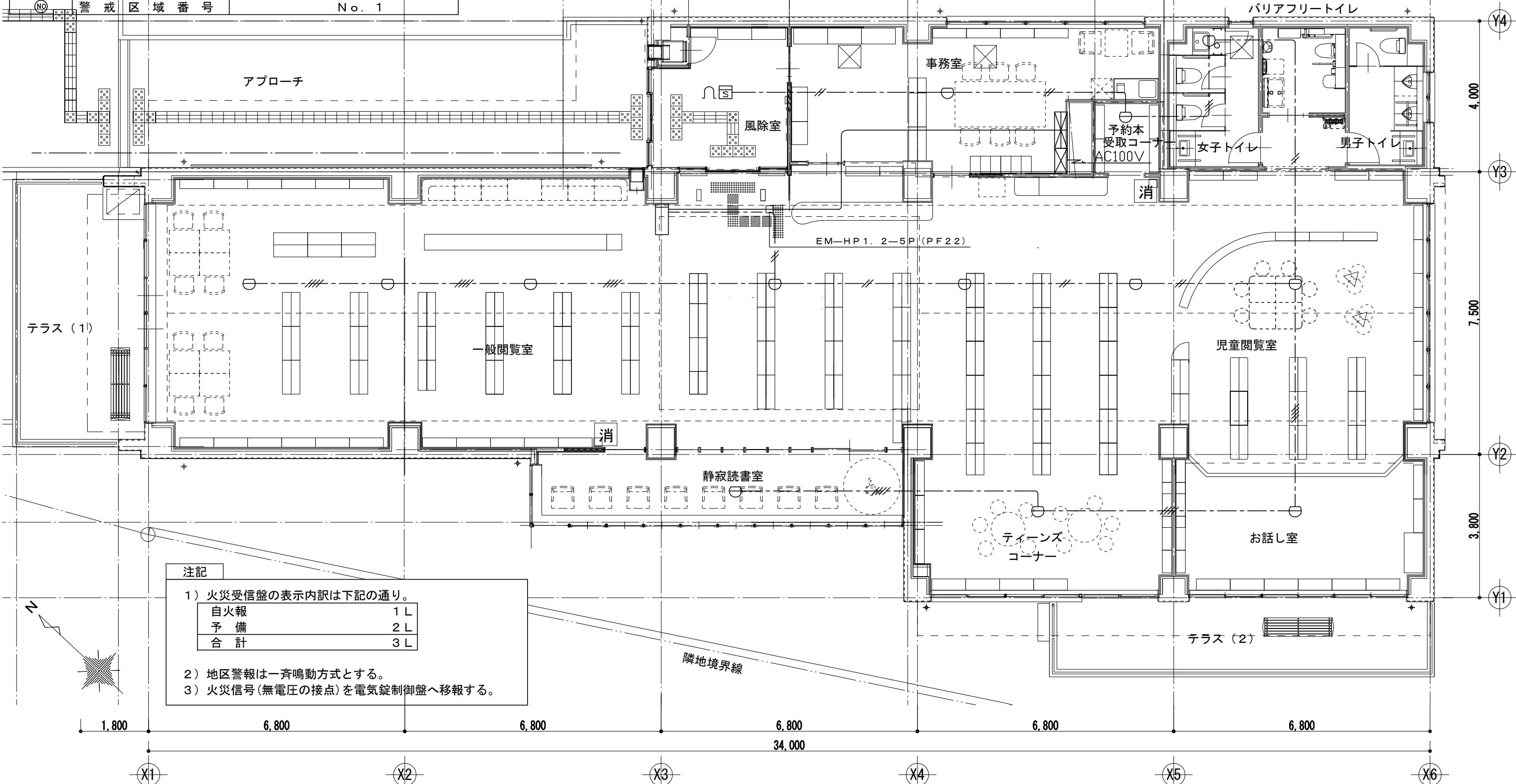
記 号	名 称	記 事
	火 災 受 信 盤	P 型 2 級 窓 式 3 回 線 壁 掛 型
	電 気 錠 制 御 盤	
	機 器 収 容 箱	埋 込 型 縦 型 ㊦ ㊧ 収 容
	差 動 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2 種
	定 温 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	特 種 6 0 ℃ 防 水 型
	光 電 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2 種
	終 端 抵 抗	1 0 K Ω
	配 管 配 線	天 井 い ん ぺ い
	配 管 配 線	ケ ー ブ ル 線
	警 戒 区 域 番 号	N o . 1

配管配線凡例

記 号	種 類	サ イ ズ	数	保 護 配 管	
				埋 込	隠 蔽
	EM-AE	0.9mm-2C	1	(PF16)	(PF16)
	EM-AE	0.9mm-2C	1	(PF16)	(PF16)
	EM-AE	0.9mm-4C	1	(PF16)	(PF16)
	EM-AE	0.9mm-4C	1	(PF16)	(PF16)

注 記

1. 二重天井内はコロガシ配線とし、立上げ・引き下げ
壁・梁貫通部は上記保護管により保護のこと。



注記

- 1) 火災受信盤の表示内訳は下記の通り。
- | | |
|-----|-----|
| 自火報 | 1 L |
| 予 備 | 2 L |
| 合 計 | 3 L |
- 2) 地区警報は一斉鳴動方式とする。
- 3) 火災信号(無電圧の接点)を電気錠制御盤へ移報する。